

4 衛 生 費

5,056,968,057円

項 目	ページ
保健衛生費	
保健衛生費……………	350
環境政策費……………	375
葬祭費……………	390
病院事業費……………	391
清掃費	
廃棄物対策費……………	392

衛生費には、市民が健康で衛生的な生活環境を保持するための経費を計上している。

健康面としては、市民の健康の維持増進のため、総合長期計画基本構想に即した「市民が元気で健康なまち」の理念達成のため、諸計画にもとづく健康や食育の施策を推進し、医師会、歯科医師会、薬剤師会等の協力のもと、健康の増進に努めた。

市内の医療体制については、休日・夜間における初期救急医療を継続して実施するとともに、医療機関等と連携し、その構築に努めた。

母子保健事業では、平成30年1月に開設した「青梅市子育て世代包括支援センター」事業として平成30年10月から、産後ケア事業を開始した。また、母親学級をはじめ、乳幼児健診等の各種健康診査および相談事業等を実施した。

成人保健事業では、がん検診など各種健康診査や総合健康診査（人間ドック）を引続き実施するとともに、ロコモティブシンドロームや生活習慣病の予防について健康教育を行い、疾病の早期発見、早期治療を促した。

自殺予防対策事業では、橋りょうからの自殺防止を図ることを目的とした橋梁自殺対策協議会において、神代橋の橋りょう嵩上げ工事の要請を東京都に行い、設置が完了した。また、「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」に向け、青梅市自殺総合対策計画（令和元年度～令和6年度）を策定した。

予防接種事業では、大人の風しん等予防接種助成事業の対象者の拡大および風しん抗体検査事業を継続して実施した。

環境基本計画の重点アクションである生物多様性の保全を推進するため、平成30年8月に「青梅ひとと生き物イキイキプラン～青梅市生物多様性地域戦略～」を策定した。

狂犬病予防事業では、犬の登録および狂犬病予防注射済票の交付事務を実施するとともに、予防注射を受けさせていない飼い主に対して接種勧奨を行った。

墓地公園あり方検討委員会報告書を踏まえ、近年の墓地を取り巻く社会情勢やニーズ等の変化に対応した供給と管理の具体化を図るため樹林墓地を設置することとし、平成29年度に行った実施設計にもとづき、平成30年度は一部の工事を施工した。

廃棄物対策については、ごみ情報紙および広報にごみ減量・リサイクルに関する話題などを掲載し、市民のごみ減量・資源リサイクルの取組促進と意識啓発を図り、循環型社会づくりへの啓発普及に努めた。

ごみ収集については、ごみの資源化を推進するため、陶磁器・ガラスの戸別収集を開始するとともに、ペットボトルの戸別収集回数やビン、カンの収集週の見直しを行った。

ごみ減量啓発事業においては、食品ロス削減に向けフードドライブを実施した。また、燃やすごみへの紙ごみ混入量削減を目的に、雑がみ収集袋の配布を行った。

さらに、紙類および繊維類の回収率向上を図るため、資源再利用推進報償金の基準額見直しを行った。

リサイクルセンター施設については、定期的な点検および改修を行い、安全操業に努めた。また、令和元年度から2か年にわたり新設を計画している容器包装プラスチック処理ラインの設計業務を実施した。

施設見学および出前講座においては、収集されたごみの分別や処理方法、資源化の推進についての説明を行った。

し尿処理施設については、長寿命化計画にもとづく基幹的設備改良工事を実施した。

保 健 衛 生 費

1, 774, 595, 798円

○ 保 健 衛 生 費 (770, 473, 135円)

[健康課]

1 保健衛生事務経費

(1) 青梅市三師会事業補助金 450千円

一般社団法人青梅市医師会、青梅市歯科医師会、一般社団法人青梅市薬剤師会の会員によって組織する青梅市三師会に、市民の疾病予防、公衆衛生に関する啓発活動ならびに保健衛生知識の普及向上等のため補助金を交付した。

(2) 青梅市使用済み注射針回収事業補助金 100千円

一般社団法人青梅市薬剤師会が実施する使用済みの注射針回収事業に要する経費の一部を補助することにより、使用済み注射針の適正な処理を図った。

(3) 精神保健および精神障害者福祉に関する法律による入院同意

精神保健および精神障害者福祉に関する法律第33条の規定による医療保護入院のうち、市長が新たに入院することに同意した者は16人であり、退院等により解除となった者は21人であった。(年度末入院者数80人)

(4) 大気汚染健康障害者医療費助成事務 (単位：件)

区 分		件 数	区 分	件 数
交 付 申 請	新 規	2	医療券等受理報告書	6
	更 新	353	医療券再交付申請書	19
変 更 届		101	合 計	481

(5) 普通救命講習会 (単位：人)

区 分	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	合 計
実 施 日	6.14	9.7	12.17	3.19	
受 講 者 数	15	29	29	27	100

2 休日等診療経費

(1) 休日および夜間診療

ア 診療業務委託先 一般社団法人青梅市医師会
 イ 診療時間 休日診療 午前9時～午後5時
 休日夜間診療 午後5時～午後10時
 月曜日から金曜日 午後7時45分～午後10時45分
 土曜日 午後6時～午後9時
 ウ 場 所 健康センター内青梅休日診療所

エ 診療日数および患者数

(単位：日、人)

区 分	診療 日数	患 者 数			市民・市民以外の別		1日当たり 平均患者数
		大 人	小 人	市 民	市民以外		
休 日 診 療	73	3,293	1,829	1,464	3,043	250	45.1
休日夜間診療	73	1,363	708	655	1,255	108	18.7
平日夜間診療	292	1,819	933	886	1,731	88	6.2
合 計		6,475	3,470	3,005	6,029	446	

※ 診療日数は実日数である。

(2) 休日歯科診療

- ア 診療業務委託先 青梅市歯科医師会
 イ 診 療 時 間 午前9時～午後5時
 ウ 場 所 健康センター内東青梅休日歯科診療所

エ 診療日数および患者数

(単位：日、人)

診 療 日 数	患 者 数	大 人		小 人		市民・市民以外の別		1日当たり 平均患者数
		大 人	小 人	市 民	市民以外			
73	274	239	35	251	23		3.8	

(3) 休日および夜間保険調剤

- ア 調剤業務委託先 一般社団法人青梅市薬剤師会
 イ 調 剤 時 間 休日調剤 午前9時～午後5時
 休日夜間調剤 午後5時～午後10時
 月曜日から金曜日 午後7時45分～午後10時45分
 土曜日 午後6時～午後9時
 ウ 場 所 健康センター内青梅休日薬局

エ 調剤日数および患者数

(単位：日、人)

区 分	調剤 日数	患 者 数			市民・市民以外の別		1日当たり 平均患者数
		大 人	小 人	市 民	市民以外		
休 日 調 剤	73	2,808	1,644	1,164	2,588	220	38.5
休日夜間調剤	73	1,399	738	661	1,302	97	19.2
平日夜間調剤	292	1,551	860	691	1,473	78	5.3
合 計		5,758	3,242	2,516	5,363	395	

※ 調剤日数は実日数である。

3 診療所経費

(1) 御岳山診療所

- ア 診療業務委託先 医療法人社団 沢医会
 イ 診 療 日 週1日
 ウ 診 療 時 間 午後1時30分～午後3時30分

(歳出 4 衛 生 費)

エ 診療日数および患者数

(単位：日、人)

診 療 日 数	患 者 数		市民・市民以外の別		1日当たり 平均患者数	
	大 人	小 人	市 民	市民以外		
48	35	35	0	35	0	0.7

(2) その他診療所

診療所名	所在地	青梅市診療施設契約者
梅郷診療所	青梅市梅郷3-755-1	医師 江本 浩
沢井診療所	青梅市沢井2-850-3	医療法人社団 沢医会
小曾木診療所	青梅市小曾木4-2787-3	医療法人社団 長生会

4 献血推進経費

(1) 献血の実績

市内会場において1,416人の献血があり、これは目標数1,755人に対して80.7パーセントの達成率であった。

(2) 青梅市献血推進協議会

6月28日に市役所議会棟3階大会議室において開催した。

(3) 献血者への記念品贈呈

市内会場での献血者全員に、その都度記念品の贈呈を行った。

5 健康推進事業経費

(1) おうめ健康まつり

「第49回おうめ健康まつり」(主催：青梅市三師会、青梅市、協賛：青梅市接骨師会、薬物乱用防止推進青梅・奥多摩地区協議会、西多摩地区保護司会青梅分区、西東京農業協同組合、青梅市民生児童委員合同協議会)を5月20日(日)に青梅市役所1階エントランスロビーおよび2階会議室等で実施した。

「家族ぐるみの健康づくり」をテーマとし、歯磨き指導、地場野菜の即売、各種相談、生活習慣病の予防、ヘルスチェック、肺年齢測定、体組成測定、「Myストレッチ」講座、転倒予防教室および梅っこ体操講習会等を実施するとともに、市立総合病院副院長大友建一郎氏、多摩リハビリテーション病院院長田口弘之氏、進藤医院院長進藤幸雄氏、ほか4名を講師に招き「脳卒中になったら～入院から在宅まで～」と題して講演を行い、市民の健康に対する意識の向上に努めた。(延参加者6,427人)

(2) 青梅市健康増進計画推進会議委員

氏名	選出区分	備考
◎ 大木幸子	学識経験者	杏林大学保健学部教授
○ 土田大介	医療保健関係者の代表	(一社)青梅市医師会副会長
本間祥継	〃	青梅市歯科医師会副会長
岩浪登	〃	(一社)青梅市薬剤師会会長
小林啓子	〃	西多摩保健所地域保健推進課長
菊池一夫	企業関係者の代表	(株)クレアンスメアード代表取締役
宮口泉	市民団体の代表	青梅市自治会連合会副会長
吉澤政弘	〃	青梅市スポーツ推進委員 協議会副会長 (6.30退任)
野村欣史	〃	〃 (7.1就任)
永井寅一	公募の市民	

任期：平成29年9月1日～令和元年8月31日 ◎は会長、○は副会長

なお、7月17日および2月25日に推進会議を開催した。

(3) 自殺予防対策事業

ア 講座の開催

(単位：人)

区分	講師	実施日	参加人数	会場
ゲートキーパー 養成講座	臨床心理士	9.4	65	市役所
		3.6	34	
		3.12	33	

イ 啓発

広報おうめや市ホームページで自殺予防を周知するとともに、河辺駅北口での街頭キャンペーンやおうめ健康まつり、産業観光まつりにおいても啓発に努めた。

さらに、平成23年9月に導入した、心の状態を自己認知できるメンタルチェックシステム「こころの体温計」について市民の周知を図り、引き続き活用した。

ウ ハイリスク地対策

市内にある橋りょうからの自殺防止を図ることを目的として、市内のJR9駅舎に設置した看板14本に、相談先の追加等の改修を行った。

(4) 骨髄ドナー支援事業助成金

(単位：件、千円)

区分	件数	補助金額	備考
提供者	4	560	通院、入院、面接等に要した日数に提供者は2万円、事業所には1万円を乗じた金額
事業所	1	70	

なお、3月14日に市役所で実施した献血会場内の骨髄ドナー登録窓口では、受付者11名中7名がドナー登録を行った。

(歳出 4 衛生費)

6 子育て世代包括支援センター事業経費

(1) 子育て世代包括支援センター

妊娠・出産・子育てについての総合窓口として、保健師や助産師等の資格を持つ「母子保健コーディネーター」が常駐し、妊娠期から子育て期の切れ目ない包括的な相談支援を行うことを目的に、妊娠・出産・育児に不安を抱える妊産婦に寄り添い、安心して育児ができるようサポート事業を実施した。

(単位：件)

妊婦面接数		妊婦		産婦		子育て期
妊娠届出時	転入時	電話相談	面接相談	電話相談	面接相談	電話相談
685	51	75	20	97	13	88

(2) 産後ケア事業

平成30年10月から、出産後4か月以内の母子に対する心身のケアおよび育児のサポート等を行うことにより産後も安心して子育てができるよう日帰り型(デイケア)と訪問型のサービスを助産院に委託し事業を開始した。

(単位：件)

区 分	出産対象者数	対象者数	相談者数	申請者数
日帰り型(デイケア)	329	37	2	0
訪問型	329	37	2	0

7 出産・子育て応援事業経費

(1) 育児パッケージの贈呈

妊娠期から出産期に合わせて、子育て家庭に対して保健師等が面接を実施し、育児パッケージの贈呈を行った。

贈呈対象件数 569件

(2) 妊娠届出書の受理・母子健康手帳の交付

(単位：件)

区 分	健康課	市民課 (夜間窓口)	出張所				合計
			梅郷	沢井	小曾木	成木	
妊娠届出書の受理	695	16	0	0	0	0	711
母子健康手帳の交付	716	16	0	0	0	0	732

8 妊婦健康診査経費

(1) 母親(両親)学級

親となる心構えを伝え、安心して出産ができるよう、妊娠中の不安の解消を図るとともに、必要な指導および助言を行った。

区 分	実施回数	参加者延数	場 所
プレママクラス(母性科)	年 8 コース	439人	健康センター

(2) 母親学級卒業生の保育園見学実習

核家族化・少子化が進み、育児を学習する機会が少なくなっている母親の育児不安を軽減し「母親の育児力」を向上させるために、保育園の協力により、見学実習を2保育園で実施した。

(単位：回、人)

見学実習場所	実施回数	参加者数	見学実習場所	実施回数	参加者数
新町西保育園	3	12	青梅梨の木保育園	3	9

(3) 妊婦歯科健康診査

妊婦の歯科疾患の早期発見と、妊婦の歯科保健意識や健康観の向上を図った。

(単位：回、人、%)

回数	申込人員	実施人員	受診率	健診結果人数	
6	93	86	92.5	異常なし	13
				要指導	13
				要歯石除去	28
				要治療	32

(4) 妊婦健康診査

妊婦の健康管理に努め、妊婦および乳児の死亡率の低下を図るとともに、流・早産、妊娠高血圧症候群、子宮内胎児発育遅延の防止等、母・児の障害予防を目的に東京都内医療機関に委託し、妊婦健康診査・超音波検査と子宮頸がん検査を実施した。

ア 妊婦健康診査

医療機関へ委託のため、随時受診

(単位：人、週)

区分	実施人員	平均受診週数	健診結果数		区分	実施人員	平均受診週数	健診結果数	
1回目	683	10.9	異常なし	653	9回目	630	31.9	異常なし	614
			異常あり	30				異常あり	16
2回目	674	13.1	異常なし	664	10回目	593	33.9	異常なし	573
			異常あり	10				異常あり	20
3回目	669	16.8	異常なし	661	11回目	566	35.5	異常なし	543
			異常あり	8				異常あり	23
4回目	671	20.3	異常なし	655	12回目	508	36.7	異常なし	487
			異常あり	16				異常あり	21
5回目	675	23.5	異常なし	656	13回目	400	37.7	異常なし	386
			異常あり	19				異常あり	14
6回目	671	26.0	異常なし	652	14回目	269	38.5	異常なし	257
			異常あり	19				異常あり	12
7回目	655	28.1	異常なし	630	超音波	646	27.4	異常なし	646
			異常あり	25				その他	0
8回目	648	30.0	異常なし	627	子宮頸がん	591	10.8	異常なし	586
			異常あり	21				その他	5

(歳出 4 衛生費)

イ 里帰り等妊婦健康診査

都外および助産所において、妊婦健康診査を行った者に対して受診費助成事業を行った。

(単位：人)

区 分	申請人員	区 分	申請人員	区 分	申請人員
1 回目	10	7 回目	18	13 回目	47
2 回目	8	8 回目	28	14 回目	30
3 回目	12	9 回目	37	子宮頸がん	10
4 回目	11	10 回目	58	超音波	18
5 回目	13	11 回目	58		
6 回目	14	12 回目	55		

9 産婦健康診査経費

妊娠高血圧症候群や妊娠中の貧血の後遺症を早期発見し、適切な治療につなげることを目的に、3～4か月児健康診査と同時に産婦健康診査を実施した。

産婦健康診査

(単位：回、人、%)

回 数	対象人員	実施人員	受診率	助産師検査		
24 〔3～4 か月児 健診と 同時実施〕	678	667	98.4	尿 検 査	実施人員	31
					異常なし	25
					たんぱく・糖陽性	6
				血 圧 測 定	実施人員	24
					異常なし	20
					境界域	0
					低血圧	4
					高血圧	0

10 乳児健康診査経費

(1) 母親学級育児科

一般健康診査等により、運動発達遅滞または精神発達遅滞の疑いがもたれ、グループワーク等を通して子育て支援が必要と判断された乳児および保護者ならびに育児に不安や問題があると判断された保護者等を対象に、育児力の向上と育児不安の解消に努めた。

区 分	実施回数	参加者延数	場 所
ステップクラス（乳児）	年 3コース	118人	健康センター

(2) ブックスタート事業

生後4か月までの赤ちゃんを全戸訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」を実施の際に、絵本を配付した。

対 象 件 数 (平成30年2月～平成31年1月出生分)	訪 問 数	絵 本 配 付 数
657件	657件	649冊

(3) 乳児健康診査

乳児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行った。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：回、人、%)

区 分	回 数	対象人員	実施人員	受診率	健 診 結 果	
3～4か月児 健康診査	24 〔毎月 第1・3 水曜日〕	682	671	98.4	異常なし	467
					問題あり	76
					個別相談他	155
6～7か月児 健康診査	随 時 〔医療機関 委 託〕	682	657	96.3	異常なし	634
					問題あり	6
					疑い	17
9～10か月児 健康診査	随 時 〔医療機関 委 託〕	682	677	99.3	異常なし	651
					問題あり	12
					疑い	14

※ 健診結果は同一人が複数項に該当する場合がある。

(4) 新生児等訪問指導

妊産婦が安心して出産や育児に取り組むことができるよう支援するとともに、新生児の発育、栄養、生活環境、疾病・事故予防等の育児上重要な事項について家庭訪問のうえ適切な指導を行い、疾病や異常の早期発見・早期治療について助言した。

(単位：件)

妊 婦	産 婦	新 生 児	乳 児	幼 児	小学生以上	合 計
36	357	316	66	79	0	854

(5) 低体重児の届出

体重2,500グラム未満の乳児の出生に伴う届出を受理した。

受理件数 53件

(6) 未熟児の訪問指導

養育上必要があると認める未熟児に対し、訪問指導を行った。

訪問件数 14件

11 1歳6か月児健診経費

(1) 母親学級育児科

一般健康診査等により、運動発達遅滞または精神発達遅滞の疑いがもたれ、グループワーク等を通して子育て支援が必要と判断された乳児および保護者ならびに育児に不安や問題があると判断された保護者等を対象に、育児力の向上と育児不安の解消に努めた。

区 分	実 施 回 数	参 加 者 延 数	場 所
ステップクラス（幼児）	年 3 コース	162人	健康センター

(歳出 4 衛 生 費)

(2) 乳幼児健康相談

(単位：回、件)

区 分	期 日	回 数	相 談 件 数 等	場 所
乳 幼 児 健 康 相 談	月 1 回	12	231	健康センター
心 理 相 談	月 4～5 回	54	334	
合 計		66	565	

(3) 1歳6か月児健康診査

1歳6か月児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行うとともにむし歯予防等に関する指導を行った。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：回、人、%)

区 分	回 数	対象人員	実施人員	受診率	健 診 結 果	
1歳6か月児 健康診査	24 (毎月 第1・3 金曜日)	800	781	97.6	異常なし	640
					問題あり	80
					個別相談他	61
1歳6か月児 歯科健康診査	(同上)	800	781	97.6	異常なし	202
					要指導	435
					要観察	132
					要医療	12

※ 健診結果は同一人が複数項に該当する場合がある。

12 3歳児健康診査経費

3歳児健康診査

3歳児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行うとともにむし歯予防等に関する指導を行った。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：回、人、%)

区 分	回 数	対象人員	実施人員	受診率	健 診 結 果	
3 歳 児 健 康 診 査	24 (毎月 第1・3 火曜日)	849	821	96.7	異常なし	655
					問題あり	113
					個別相談他	53
3 歳 児 歯 科 健 康 診 査	(同上)	849	818	96.4	異常なし	212
					要指導	345
					要観察	198
					要医療	63

※ 健診結果は同一人が複数項に該当する場合がある。

13 乳幼児経過観察・発達健康診査【乳児健康診査経費・1歳6か月児健診経費】

乳幼児健康診査等により、発育不全や運動発達遅滞等の疑いがある乳幼児に対して小児科および小児神経学の立場から、適切な指導等育児支援を行い、障害の早期発見や早期療育に努めた。

(1) 経過観察健康診査

(単位：回、人、%)

回数	対象人員	実施人員			健診結果	
24 〔毎月第2・4火曜日〕	362	総数	初診者	再診者	初診者の 有所見者	初診者の 有所見率
		340	337	3	18	5.3

(2) 発達健康診査

(単位：回、人)

回数	対象人員	実施人員			初診者の有所見者数	
		総数	初診者	再診者		
12 〔毎月第2火曜日〕	69	66	41	25	異常なし	0
					精密健診	4
					受診勧奨	2
					他機関管理中	4
					経過観察	20
					一時的指導	11

14 精密健康診査【乳児健康診査経費・1歳6か月児健診経費・3歳児健康診査経費】

各種健康診査の結果、疾病等の疑いがある者に対し、より精密な健康診査を行うために受診票を交付し、専門医療機関を紹介した。

(1) 受診票発行状況

(単位：件)

妊婦	乳児	1歳6か月児	3歳一 般児	3歳児 視力	3歳児 聴覚	合計
0	17	5	14	24	1	61

(2) 受診結果

(単位：件)

異常なし	経過観察	要治療	要手術	合計
6	36	6	0	48

15 保健指導【子育て世代包括支援センター事業経費・妊婦健康診査経費・産婦健康診査経費・乳児健康診査経費・1歳6か月児健診経費・3歳児健康診査経費】

妊婦・産婦および乳幼児や小学生の保護者の相談に対し、各保健事業での面接相談または電話相談を実施した。

(単位：件)

区分	面接相談	電話相談	計	場所
妊婦	1,184	73	1,257	健康センター
産婦	120	84	204	
乳児	1,230	169	1,399	
幼児	1,977	168	2,145	
小学生以上	16	41	57	
合計	4,527	535	5,062	

(歳出 4 衛生費)

16 栄養・歯科指導【乳幼児歯科予防相談経費・母子栄養管理経費】

管理栄養士または歯科衛生士が、乳幼児の栄養や歯科の相談を実施した。

(単位：件)

区 分	面接相談	電話相談	計	場 所
栄養指導	0	24	24	健康センター
歯科指導	8	4	12	

17 乳幼児歯科予防・相談経費

(1) 幼児歯科健康診査（予防処置）

2歳児と2歳6か月児を対象に、健康診査、指導および予防処置を行った。

(単位：回、人、%)

区 分	回 数	申込人員	実施人員	受診率	健診結果人数	
歯科健康診査 (毎月第2・4木曜日)	24	1,268	965	76.1	むし歯なし	939
					むし歯あり	26
予 防 処 置		953	915	96.0	—	

(単位：回、人、%)

区 分	回 数	申 込 人 員	受 講 者 数	受 講 率
歯科健康教育	24	950	925	97.4

※ 予防処置と同時実施

(2) むし歯予防教室

歯が生え始める8か月から12か月までの乳児と母親等と、永久歯が生え始める5歳児を対象に、むし歯予防教室を実施した。

(単位：回、人)

区 分	実 施 回 数	参 加 者 数	場 所
むし歯予防教室	12	143	健康センター
5歳児むし歯予防教室	1	6	市役所(健康まつり)
	1	20	河辺市民センター
	1	11	新町市民センター

18 母子栄養管理経費

(1) 食育事業

ア 親子食育講座（親子クッキング）

実施日	実 施 場 所	参加者数	実施日	実 施 場 所	参加者数
6.16	新町市民センター	20人	11.17	河辺市民センター	12人

イ 市民食育講演会

実施日	実施場所	講 師	テーマ	参加者数
12.16	市 役 所 2階会議室	東京都健康長寿医療センター・ 研究所協力研究員・全国食支援 活動協力会理事 熊谷 修 氏	地域で広めよう 健康長寿のた めの食生活情報～10食品群チ ェックシートの正しい使い方～	133人

ウ 食育推進会議

氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 田 中 弘 之	学 識 経 験 者	東京家政学院大学教授
○ 高 野 真	医 療 保 健 関 係 者 の 代 表	青梅市歯科医師会副会長
森 泉 旬 子	〃	西多摩保健所生活環境安全課長
大 越 文 男	農 業 関 係 者 の 代 表	青梅市農業委員会委員
青 木 広	〃	西東京農業協同組合代表理事常務
嶋 崎 雄 幸	企 業 関 係 者 の 代 表	嶋崎税務会計事務所副所長
鈴 木 直 美	〃	生活協同組合コープみらい 8ブロック委員会 ブロック委員
武 下 正 弘	教 育 関 係 の 代 表	市立友田小学校校長
園 田 陽 子	〃	梅郷保育園園長
小柳津 みどり	公 募 の 市 民	

任期：平成29年9月1日～令和元年8月31日 ◎は会長、○は副会長

なお、8月2日および2月21日に推進会議を開催した。

(2) 妊婦食教室・離乳食教室・幼児食教室

幼児食教室において託児を実施し、参加者増を図った。

(単位：回、人)

区 分	妊婦食教室	離 乳 食 教 室			幼 児 食 教 室
		初 期	中 期	後 期	
対 象	妊 婦	母 親 等 と 4～5か月児	母 親 等 と 6～7か月児	母 親 等 と 8～9か月児	2～5歳位の 幼児を持つ母親等
実 施 回 数	1	9	5	3	4
参 加 者 数	1	262	130	44	22

(3) 夏休みこども料理教室

実施日	実 施 場 所	参加者数	実施日	実 施 場 所	参加者数
7.24	新町市民センター	26人	8.15	東青梅市民センター	24人

19 未熟児養育医療給付事業経費

(1) 未熟児養育医療給付

養育のため病院または診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療給付事業を行った。

認定件数 13件 給付額 5,395千円

(2) 小児慢性特定疾病医療費助成制度

小児慢性特定疾病医療受給者証の交付申請等の受付事務を行った。

(単位：件)

区 分	件 数	区 分	件 数
交 付 申 請	74	変 更 届	11
重 症 申 請	0	医 療 券 等 受 理 報 告 書	7
再 交 付 申 請	2	合 計	94

(歳出 4 衛 生 費)

(3) 小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付

小児慢性特定疾病児童に対し、日常生活に必要な用具の給付を行った。

認定件数 3件 給付額 100千円

20 成人保健事業経費

(1) 健康教育

生活習慣病の予防とその他の健康増進に関する正しい知識の普及啓発を図り、市民の健康の保持増進に資することを目的とし、健康教育事業を実施した。

ア 集団健康教育事業

(単位：人)

内 容		講 師	実施日	参加人数	会 場
肥満予防	講義	医師	6. 6	29	市役所
		管理栄養士	6.12	24	
糖尿病予防	講義	医師	10.17	47	市役所
		管理栄養士	10.26	39	
脂質異常症予防	講義	医師	11.28	74	市役所
		管理栄養士	12. 6	55	
がん予防 (胃・大腸)	講義	医師	8. 9	70	市役所
骨粗しょう症予防	講義	医師	7. 7	50	健康センター
		管理栄養士	7.17	41	市役所
	調理実習	管理栄養士	7.24	9	東青梅市民センター
	運動実践指導	運動指導員 保健師	7.25	11	総合体育館
	保健指導 パネル展示	保健師 管理栄養士	6月～7月 (全10回)	○938	健康センター
体幹トレーニング 教室	運動実践指導	運動指導員	5.15	37	総合体育館
			11.20	28	
ロコモティブシン ドローーム予防	運動実践指導	運動指導員 保健師	5月～3月 (全11回)	○175	新町市民センター 体育館
ヘルスアップ教室	運動実践指導	運動指導員 保健師	4月～9月 (全12回)	○156	健康センター
			10月～3月 (全12回)	○148	
生活習慣病予防	出前・出張講座	保健師	2.26	40	大門会館

※ ○印は延べ人数

※ 運動実践指導は、運動に関する講話も含む。

イ フォローアップ指導事業

(単位：人)

内 容		講 師	実施期間	延べ人数	会 場
糖尿病予防	講義	医師	10月～1月 (全10回)	45	市役所 健康センター等
	講義	管理栄養士			
脂質異常症予防	講義	医師			
	講義	管理栄養士			
個別指導・目標設定	講義・個別指導	保健師			
	講義	歯科衛生士			
	講義・個別指導 ・調理実習	管理栄養士			
	運動実践指導	運動指導員			

※ 運動実践指導は、運動に関する講義も含む。

ウ 啓発事業

(単位：人)

内 容	実施期間	延べ人数	会 場
各種がんの予防	6、7、10月 (16日間)	2,707	健康センター
生活習慣病の予防	9月 (10日間)	365	市役所
女性の健康づくり	3月 (6日間)	103	市役所

(2) 健康相談

健康に関する個別の相談に応じ、必要な助言および支援を行うことにより、市民の健康管理に資することを目的とし、健康相談を実施した。

ア 個別相談

(単位：回、人)

内 容	担 当	回 数	相談件数	会 場
健康相談	医師・保健師	42	851	健康センター・中央図書館等
人間ドッグ時健康相談	医師・保健師	61	392	健康センター
栄養相談	管理栄養士	25	298	健康センター等
合 計		128	1,541	

イ その他の相談 (保健師・管理栄養士・歯科衛生士)

面接相談 31件 電話相談 102件

21 健康診査事業経費

生活習慣病の予防や疾病の早期発見、早期治療を促すため、検診 (健診) 事業を実施した。

(1) 受診勧奨

20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の市民を対象として、はがきにより各種検診の勧奨を行った。

勧奨者数 18,859人

(歳出 4 衛 生 費)

(2) 血清クレアチニンおよび尿酸検査

慢性腎臓病の早期発見のため、特定健康診査等と同時に実施した。

受診者数 23,439人

(3) 健康診査

ア 実施期間 6月1日から11月30日まで

イ 対象者 40歳以上の者のうち、生活保護や中国残留邦人の支援給付を受けている者

ウ 実施場所 市内41医療機関

エ 検査項目 問診、身体測定、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図、眼底

オ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分	40～49		50～59		60～69		70以上		合計	
受診者数	男	8	11	18	24	61	179			
	女	8	16	10	21	26		44	74	98
異常なし	男	0	0	2	1	3	13			
	女	0	0	1	1	2		4	7	8
要指導	男	2	3	4	2	11	25			
	女	1	3	2	5	5		9	6	8
要医療	男	6	8	12	21	47	141			
	女	7	13	7	15	19		31	61	82

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(4) 骨密度検診

ア 実施期間 6月27日から7月2日のうち5日間

イ 対象者 18歳以上の女性

ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分	18～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70以上	合計
受診者数	2	13	51	159	369	344	938 (100.0)
異常なし	2	13	48	106	95	36	300 (32.0)
要指導	0	0	3	45	124	103	275 (29.3)
要精密検査	0	0	0	8	150	205	363 (38.7)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(5) 肝炎ウイルス検診

ア 実施期間 6月1日から11月30日まで

イ 対象者

(ア) 40歳になる者

(イ) 41歳以上で過去に当該検査を受けたことのない者

ウ 実施場所 市内41医療機関

エ B型肝炎ウイルス検診年齢別受診者数および結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分		40～49		50～59		60～69		70以上		合計	
受診者数	男	48	103	39	78	93	193	103	192	283	566 (100.0)
	女	55		39		100		89		283	
陰性	男	48	103	38	77	89	188	103	191	278	559 (98.7)
	女	55		39		99		88		281	
陽性	男	0	0	1	1	4	5	0	1	5	7 (1.3)
	女	0		0		1		1		1	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ C型肝炎ウイルス検診年齢別受診者数および結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分		40～49		50～59		60～69		70以上		合計	
受診者数	男	48	103	39	78	93	193	103	192	283	566 (100.0)
	女	55		39		100		89		283	
感染していない可能性が高い	男	48	103	39	78	93	193	103	192	283	566 (100.0)
	女	55		39		100		89		283	
感染している可能性が高い	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0.0)
	女	0		0		0		0		0	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(6) 成人歯科検診

ア 実施期間 9月1日から11月30日まで

イ 対象者 20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の者

ウ 実施場所 市内42医療機関

エ 年齢別受診者数および結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分		20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	合計
受診者数	男	3	7	2	3	4	9	6	17	17	16	34	118
	女	2	5	8	7	9	14	25	21	21	23	34	
	計	5	12	10	10	13	23	31	38	38	39	68	
異常なし	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4
	女	1	0	1	1	1	0	0	2	0	0	0	
	計	1	0	1	1	1	0	0	2	0	1	3	
要指導	男	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	5
	女	1	1	1	1	1	1	2	1	0	1	2	
	計	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	6	
要精密検査	男	3	7	2	3	4	9	6	17	16	15	27	109
	女	0	4	6	5	7	13	23	18	21	22	32	
	計	3	11	8	8	11	22	29	35	37	37	59	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(歳出 4 衛生費)

22 総合健康診査（人間ドック）等経費

健康維持と生活習慣病の早期発見のため、30歳以上の者を対象に、健康センターにおいて実施した。

(1) 実施日数および受診者内訳

(単位：歳、日、人)

コース	区分	実施日数	受診者数	年齢別内訳					備考
				30～39	40～49	50～59	60～69	70以上	
A	男	31	582	26	41	45	197	273	男性 火曜日 31日
	女	30	450	29	45	67	178	131	
	計	61	1,032	55	86	112	375	404	
B	男	31	173	21	37	29	33	53	女性 金曜日 30日
	女	30	314	60	80	67	66	41	
	計	61	487	81	117	96	99	94	
合計			1,519	136	203	208	474	498	

(2) 総合健康診査の利用者の選択により、有料で血中抗ヘリコバクター・ピロリ抗体検査を前年度に引き続き実施した。

受診者数 572人

(3) 居住地区別受診者数

(単位：人、%)

コース	区分	市内在住者	市内在勤者	その他	受診者数
A	男	558	20	4	582
	女	445	4	1	450
	計	1,003	24	5	1,032
B	男	156	17	0	173
	女	290	24	0	314
	計	446	41	0	487
合計		1,449 (95.4)	65 (4.3)	5 (0.3)	1,519 (100.0)

※ 合計欄の（ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

(4) 総合判定成績

(単位：人、%)

区分	異常なし	心配なし	要指導	要経過観察	要再検査	要精密検査	要治療	要医療	判定不能	受診者数
A	男	1	3	26	425	18	105	4	0	582
	女	0	2	13	356	10	61	8	0	450
	計	1	5	39	781	28	166	12	0	1,032
B	男	1	9	35	97	3	23	5	0	173
	女	2	11	42	211	6	38	4	0	314
	計	3	20	77	308	9	61	9	0	487
合計	4 (0.3)	25 (1.7)	116 (7.6)	1,089 (71.7)	37 (2.4)	227 (14.9)	21 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1,519 (100.0)

※ 合計欄の（ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

23 がん検診事業経費

(1) 胃がん検診

ア 実施期間

(ア) 6月4日から6月20日までのうち6日間

(イ) 9月26日から10月29日までのうち9日間

イ 対象者 35歳以上の者

ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分	35～39		40～49		50～59		60～69		70以上		合計	
受診者数	男	5	41	27	137	286	496	1,202 (100.0)				
	女	12	17	82	123	100	127		253	390	259	545
異常なし	男	5	41	26	129	259	460	1,124 (93.5)				
	女	12	17	81	122	95	121		238	367	238	497
要精密検査	男	0	0	1	8	27	36	78 (6.5)				
	女	0	0	1	1	5	6		15	23	21	48

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	結果		
		異常なし	が ん	そ の 他
78	63 (100.0)	33 (52.4)	0 (0.0)	30 (47.6)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(2) 子宮頸がん検診

ア 実施期間 10月1日から3月31日まで

イ 対象者 20歳以上で前年度検診を受診していない女性

ウ 実施場所 市内4医療機関および市外1医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70以上	合計
受診者数	59	150	393	430	546	263	1,841 (100.0)
異常なし	58	144	388	424	540	263	1,817 (98.7)
要精密検査	1	6	5	6	5	0	23 (1.2)
判定不能	0	0	0	0	1	0	1 (0.1)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	結果			
		異常なし	が ん	が ん の 疑 い	そ の 他
23	13 (100.0)	5 (38.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (61.5)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(3) 乳がん検診

ア 実施期間 10月1日から3月31日まで

イ 対象者 40歳以上で前年度検診を受診していない女性

ウ 実施場所 健康センター、市内1医療機関および市外2医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分	40~49	50~59	60~69	70以上	合計
受診者数	453	515	638	390	1,996 (100.0)
異常なし	420	480	613	377	1,890 (94.7)
再検査	15	15	5	2	37 (1.8)
要精密検査	18	20	20	11	69 (3.5)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	結果		
		異常なし	が ん	その他
69	40 (100.0)	26 (65.0)	3 (7.5)	11 (27.5)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(4) 肺がん検診

ア 実施期間

(ア) 6月4日から6月20日までのうち6日間

(イ) 9月26日から10月29日までのうち9日間

イ 対象者 40歳以上の者

喀痰検査は、50歳以上で喫煙指数（1日当たりの喫煙本数×喫煙年数）が600を超える者

ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：歳、人、%)

年齢区分	40~49		50~59		60~69		70以上		合計	
受診者数	男	48	33	152	373	606	1,505 (100.0)			
	女	85	117	150	309	461		899		
異常なし	男	47	33	152	368	600	1,490 (99.0)			
	女	84	117	150	308	460		890		
要精密検査	男	1	0	0	5	6	15 (1.0)			
	女	1	0	0	1	1		7		

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 喀痰検査

(単位：歳、人、%)

年齢区分		40～49		50～59		60～69		70以上		合計	
喀痰検査 受診者数	男	0		7		26		50		83	97 (100.0)
	女	0	0	2	9	8	34	4	54	14	
異常なし	男	0		7		26		50		83	97 (100.0)
	女	0	0	2	9	8	34	4	54	14	

※ 合計欄の()内の数字は受診者数に対する割合である。

カ 精密検査受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果		
		異常なし	が ん	そ の 他
15	11 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (100.0)

※ ()内の数字は受診者数に対する割合である。

(5) 大腸がん検診

ア 実施期間 6月1日から12月8日まで

イ 対象者 40歳以上の者

ウ 実施場所 市内41医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：歳、人、%)

年齢区分		40～49		50～59		60～69		70以上		合計	
受診者数	男	361		433		1,491		4,461		6,746	16,484 (100.0)
	女	503	864	749	1,182	2,526	4,017	5,960	10,421	9,738	
陰 性	男	342		414		1,378		3,956		6,090	15,253 (92.5)
	女	481	823	725	1,139	2,410	3,788	5,547	9,503	9,163	
陽 性	男	18		18		111		496		643	1,207 (7.3)
	女	21	39	24	42	115	226	404	900	564	
検体不良	男	1		1		2		9		13	24 (0.2)
	女	1	2	0	1	1	3	9	18	11	

※ 合計欄の()内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果		
		異常なし	が ん	そ の 他
1,207	273 (100.0)	69 (25.3)	10 (3.7)	194 (71.0)

※ ()内の数字は受診者数に対する割合である。

24 がん検診推進事業経費

(1) 実施期間

ア 子宮頸がん検診 9月1日から2月28日まで

イ 乳がん検診 9月1日から3月31日まで

(歳出 4 衛 生 費)

(2) 対象者

- ア 子宮頸がん検診 20歳の女性
- イ 乳がん検診 40歳の女性

(3) 実施場所

- ア 子宮頸がん検診 市内3医療機関
- イ 乳がん検診 健康センター、市内2医療機関、市外2医療機関

(4) 受診者数および判定結果

ア 子宮頸がん検診 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	異常なし	再検査	要精密検査	判定不能
651	74 (100.0)	72 (97.3)	0 (0.0)	2 (2.7)	0 (0.0)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

イ 乳がん検診 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	異常なし	再検査	要精密検査
782	192 (100.0)	172 (89.6)	8 (4.2)	12 (6.3)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

25 感染症予防経費

(1) 消毒業務

感染症消毒業務は該当がなかった。

(2) 啓発

インフルエンザ等の感染防止のため、西多摩保健所と連携し、関係各課による予防対策の徹底を図るとともに、広報等により市民への周知と予防に努めた。

26 各種予防接種経費

(1) 予防接種法にもとづく定期予防接種

ア 集団接種 (A類疾病)

1歳に至るまでの乳児を対象に結核 (BCGワクチン) 予防接種を実施した。

(単位：回、人、%)

区分	実施月	実施回数	委託先	年度対象者	接種者			年度対象者接種率
					年度対象者	その他	計	
一般分	通年	24	長田病院	709	619	90	709	87.3
その他分		—	青梅市立総合病院	—	15	2	17	2.1
計				709	634	92	726	89.4

※ その他分は、集団接種日に接種できなかったもの

※ 接種者の「その他」は、前年度の未接種者および他市等からの依頼接種者

イ 個別接種（A類疾病）

昨年度に引き続き、子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨が差し控えられた。

（単位：機関、人、％）

種 別	該 当 者	医療機関	回別	年 度 対象者	接 種 者			年 度 対象者 接種率	
					年度対象者	その他	計		
麻しん・風しん	12か月～24か月に至るまでの間にある者	30	1 回式	744	混合ワクチン	655	127	782	88.0
					麻しん単独ワクチン	0	0	0	
					風しん単独ワクチン	0	0	0	
					計	655	127	782	
麻しん・風しん	5歳～7歳未満の者で小学校入学前の1年間	30	1 回式	962	混合ワクチン	855	16	871	88.9
					麻しん単独ワクチン	0	0	0	
					風しん単独ワクチン	0	0	0	
					計	855	16	871	
日本脳炎	1 期初回	22	2 回式	1 回目	805	570	369	939	70.8
			2 回目	805	472	489	961	58.6	
	1 期追加		1 回式	630	518	548	1,066	82.2	
	2 期		1 回式	2,035	469	611	1,080	23.0	
三種混合	1 期初回	11	3 回式	1 回目	0	0	0	0	0
				2 回目	0	0	0	0	0
				3 回目	0	0	0	0	0
	1 期追加		1 回式	0	0	0	0	0	
不活化ポリオ	1 期初回	9	3 回式	1 回目	0	0	0	0	0
				2 回目	0	0	2	2	0
				3 回目	0	0	2	2	0
	1 期追加		1 回式	4	1	7	8	25.0	
四種混合	1 期初回	21	3 回式	1 回目	629	615	64	679	97.8
				2 回目	629	575	146	721	91.4
				3 回目	629	502	237	739	79.8
	1 期追加		1 回式	732	557	259	816	76.1	
二種混合	2 期	20	1 回式	1,078	332	443	775	30.8	

（歳出 4 衛 生 費）

(単位：機関、人、%)

種 別	該 当 者	医療 機関	回別	年 度 対象者	接 種 者			年 度 対象者 接種率	
					年度対象者	その他	計		
ヒ ブ	初回	2 か月～60か月に 至るまでの間にあ る者	18	1 回目	621	607	52	659	97.7
				2 回目	621	557	130	687	89.7
				3 回目	621	488	208	696	78.6
	追加	1 回式	667	588	169	757	88.2		
小 児 用 肺 炎 球 菌	初回	2 か月～60か月に 至るまでの間にあ る者	18	1 回目	621	609	57	666	98.1
				2 回目	621	554	137	691	89.2
				3 回目	621	484	218	702	77.9
	追加	1 回式	672	582	178	760	86.6		
子 宮 頸 がん	小学6年生～高校 1年生相当年齢の 女子	9	3 回 式	1 回目	0	0	0	0	0
				2 回目	0	0	1	1	0
				3 回目	0	0	1	1	0
水 痘	12か月～36か月に 至るまでの間にあ る者	26	1 回目	744	627	143	770	84.3	
			2 回目	744	299	479	778	40.2	
B 型 肝 炎	1 歳に至るまでの 間にある者	24	1 回目	621	607	50	657	97.7	
			2 回目	621	549	128	677	88.4	
			3 回目	621	274	403	677	44.1	

※ 接種者の「その他」は、前年度までの未接種者および他市等からの依頼接種者

※ 接種者の「年度対象者（日本脳炎）」には、予防接種実施規則にもとづく特例対象者を含む

※ ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンについては、接種開始月年齢によって接種回数異なる

ウ 個別接種（B類疾病）

(ア) 高齢者インフルエンザ

a 期 間 10月15日から1月31日まで

b 対象者

希望者のうち次に該当する者

(a) 接種日に満65歳以上の者

(b) 接種日に満60歳以上65歳未満の者で、厚生労働省令で定める程度の障害を有する者

c 実施医療機関数175機関

d 接種者数

(a) 生活保護受給者（全額公費負担） 616人（障害者11人含む）

(b) 生活保護受給者以外（一部公費負担） 14,375人（障害者21人含む）

(イ) 高齢者肺炎球菌

a 期間 4月1日から3月31日まで

b 対象者

過去に23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンの接種歴がない青梅市に住所を有する以下の者

(a) 平成30年度中に下表に掲げる年齢に達する者

区分	対象生年月日	区分	対象生年月日
65歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日	85歳	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日
70歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日	90歳	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日
75歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日	95歳	大正12年4月2日～大正13年4月1日
80歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日	100歳	大正7年4月2日～大正8年4月1日

(b) 接種日に満60歳以上65歳未満の者で、厚生労働省令で定める程度の障害を有する者

c 実施医療機関数 65機関

d 接種者数

(a) 生活保護受給者（全額公費負担） 92人（障害者2人含む）

(b) 生活保護受給者以外（一部公費負担） 2,979人（障害者0人含む）

(2) 任意予防接種

先天性風しん症候群の発症を予防するため、東京都委託事務である風しん抗体検査事業と併せ、風しん等予防接種助成事業を実施した。

ア 期間 4月1日から3月31日まで

イ 対象者

風しん抗体検査または妊婦健康診査等の結果、風しんに対する抗体価が十分でないことが確認できた青梅市に住所を有する以下の者

(ア) 4月1日から11月14日まで

妊娠を予定または希望する19歳以上の女性

(イ) 11月15日から3月31日まで

19歳以上の者で、以下のいずれかに該当する者

a 妊娠を予定または希望する女性

b aの同居者

c 妊婦の同居者

ウ 接種者数

(単位：人)

麻しん・風しん混合ワクチン接種者数	風しんワクチン接種者数	接種者数合計
164	32	196

(歳出 4 衛生費)

(3) 風しん抗体検査事業

青梅市の風しん等予防接種助成事業と併せ、風しん抗体検査事業を実施した。

ア 期間 4月1日から3月31日まで

イ 対象者

(ア) 4月1日から11月14日まで

妊娠を予定または希望する19歳以上の女性

(イ) 11月15日から3月31日まで

19歳以上の者で、以下のいずれかに該当する者

a 妊娠を予定または希望する女性

b aの同居者

c 妊婦の同居者

ウ 検査結果

(単位：人)

検査方法	受検者数	要予防接種者数(抗体価不十分)	予防接種不要者数
H I 法	325	112	213
E I A 法	103	26	77
合 計	428	138	290

(4) 青梅市予防接種健康被害調査委員会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 横 山 美 貴	医師会の代表		渡 部 裕 之	関係行政機関 の 職 員	3.31 退任
○ 笹 本 光 信			播 磨 あ か ね		4. 1 就任
成 井 研 治			池 田 央	副 市 長	
土 井 京 子					

任期：平成29年6月1日～令和元年5月31日 ◎は委員長、○は職務代理者

なお、7月13日に健康センターで委員会を開催した。

22 健康センター施設整備経費

(単位：千円)

工 事 名 称	工 事 内 容	金 額	受 注 者	契 約 工 期
健康センター相談指導室 空調機設置工事	健康センター相談室へ 4台の空調機設置	6,718	㈱青和施設 工業所	4.27～6.29
健康センター避難器具等 改修工事	健康センター前道路の拡 幅工事に伴う外構整備お よび避難救助袋改修工事	3,024	㈱小椋建設	4.20～6.29
合 計		9,742		

1 生活環境経費

(1) あき地の雑草対策

公共広場等の雑草除去を管理者に依頼した。

また、私有地については調査を行い、条例にもとづいて土地の所有者に対し刈り取るよう指導を行った。そのうち農地については農業委員会へ指導を依頼した。

私有地(農地等を除く)の年間処理結果(4月1日～3月31日)

区 分	指導件数 (A)	刈取り件数 (B)	処理割合 (B/A)
件数 (件)	17	15	88.2 %
面積 (㎡)	36,080	34,940	96.8 %

(2) 公衆便所維持管理

ア 清掃委託

(単位：千円)

清 掃 場 所	委 託 先	金 額	期 間	備 考
青梅駅前 東青梅駅前(南口・北口) 河辺駅前(南口・北口)	(公社)青梅市シルバー 人材センター	5,226	4.1～3.31	火曜日と木曜日を除いた曜日は1日2回、火曜日と木曜日は1日1回清掃
日向和田駅前・御岳駅前 石神前駅前・軍畑駅前	(公社)青梅市シルバー 人材センター	3,001		毎日1回清掃
富岡1丁目都バス折返所	富岡光久	62		週2回清掃
成木7丁目都バス折返所	井田勝	62		
長淵3丁目水泳場脇	下長淵連合自治会 会長 宇津木 順一	115		週3回清掃。 ただし、6～9月は週5回、 4.29から7日間は毎日
畑中2丁目ポンプ場脇	峯岸政夫	62		週2回清掃
柚木町1丁目ポンプ場下	山下広子	62		
柚木町3丁目都バス折返所	黒沼鈴江	62		
千ヶ瀬神社前	千ヶ瀬町第1自治会 会長 河辺清	62		
富岡2丁目乙黒	富岡2丁目自治会 会長 橋本哲雄	62		
黒沢水浴場	黒沢3丁目第1自治会 会長 山崎正	62		
成木1丁目バス停前	成木1丁目自治会 会長 野村政志	62		
成木安楽寺前	金子融弘	62		
成木3丁目バス停前	成木3丁目自治会 会長 土屋喜夫	62		
成木8丁目都バス折返所	青木勇次	62		

清 掃 場 所	委 託 先	金 額	期 間	備 考
成木6丁目滝成バス停前	野 寄 由美子	62	4.1~3.31	週2回清掃
成木6丁目師沢橋際	成木6丁目自治会 会長 細 田 勇	62		
成木7丁目常盤橋際	成木7丁目自治会極指組 組長 加 藤 利 保	62		
成木8丁目高水山登山口	成木8丁目白岩自治会 組長 白 井 肇	62		
成木8丁目蜷沢院広場	蜷沢院 代表役員 沖 祐 昭	62		
二俣尾3丁目海禅寺前	二俣尾3丁目自治会 会長 島 田 広 之	124		
合 計		9,520		

イ 保守点検業務委託

(単位：千円)

内 容	委 託 先	点 検 場 所	金 額	期 間	備 考
駅前身障者用公衆便所 自動ドア保守点検	ナブコシステム(株) 西 東 京 支 店	東青梅駅南口 河辺駅南口 河辺駅北口	84	4.1 ~3.31	年2回
東青梅駅北口身障者用公衆便所自動ドア保守点検	寺岡オート・ドアシステム(株)立川営業所	東青梅駅北口	50	4.1 ~3.31	年2回

2 環境対策経費

(1) 環境基本計画の推進

環境基本計画の推進にあたっては、市民団体、事業者等で構成される青梅市環境連絡会において、市民が取り組める環境保全の事業選定を行うとともに、おうめ環境市民会議、おうめ水辺の楽校運営協議会等と全市に向けた協働事業を行った。

ア 青梅市環境審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
福 田 宗 治	公募による 市 民	11.27 退任	久 保 安 宏	事 業 者	
氏 江 規 雄		11.28 就任	西 浦 定 継	学 識 経 験 者	
買 手 屋 節 子			◎ 小 堀 洋 美		
○ 高 橋 正	各 種 団 体 の 代 表		田 中 利 和	関 係 行 政 機 関 の 職 員	
小 澤 徳 郎			巽 伸 広		4.1 就任
吉 野 好 男	事 業 者				

任期：平成28年11月28日～平成30年11月27日 平成30年11月28日～令和2年11月27日

◎は会長、○は副会長

イ 審議会開催状況

開 催 期 日	内 容
5.10	協議事項 生物多様性地域戦略について 他
2.22	協議事項 木質バイオマスに対する今後の市の取組みについて

(2) 生物多様性の保全の推進

生物多様性の保全の推進のために生物多様性保全協議会を開催した。

ア 青梅市生物多様性保全協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
大澤健児	公募による市民	※1	大久保芳木	市の区域内の生物多様性の保全等を行う団体に所属する者	
佐藤真弓		※2	荒井悦子		
上坂真寿美		※3	御手洗望		
○横田樹広	学識経験または専門的知識を有する者		◎久保田繁男	関係行政機関の職員	
草野保			川道克祥		
須田真一					
三好ゆき江					

任期：平成29年8月19日～令和元年8月18日

※1 平成28年8月18日～平成30年8月17日

※2 平成28年8月18日～平成30年8月17日、平成31年2月6日～令和3年2月5日

※3 平成31年2月6日～令和3年2月5日

◎は委員長、○は副委員長

イ 協議会開催状況

開催期日	内容
2.6	報告事項 青梅ひとと生き物イキイキプランの策定について 他

(3) 生物多様性地域戦略の策定

青梅市生物多様性地域戦略策定のために庁内関係部課長で組織する生物多様性地域戦略検討委員会を開催した。

ア 委員会開催状況

開催期日	内容
4.11	協議事項 生物多様性地域戦略について

イ 策定業務委託

委託名称	委託内容	契約金額	30年度支払額	受注者	契約期間
青梅市生物多様性地域戦略策定等支援業務委託	青梅市生物多様性地域戦略の作成ほか	20,628千円	3,780千円	パシフィックコンサルタンツ(株)	28. 7. 25 ～ 30. 10. 31

(4) 環境保全活動の支援

ア 青梅市環境連絡会との連携による取組

期 日	内 容
5.1～9.30	クールビズ運動
6.21、7.7	夏至ライトダウン、クールアース・デー
7.23～8.1	打ち水ウィーク 全市一斉打ち水 7.26
11.1～3.31	ウォームビズ運動
通 年	エコドライブ運動

イ おうめ環境市民会議との協働による取組

期 日	内 容 (開 催 場 所)
6.3	環境体験学習イベント (青梅市役所)
6.3	野鳥観察会 (大塚山公園周辺)
6.3～6.29	市民環境活動展示 (青梅市役所)
6.1～6.30	環境関連図書コーナー (中央図書館)
6.9	基調講演「森林・里山から学び生き方を考える 中高生」(青梅市役所)
3.15	おうめ環境ニュースの発行

おうめ環境
フェスタ2018

(5) 環境保全活動の啓発

ア グリーンカーテン事業

事 業 名	内 容
市民モニター事業	31世帯が参加
公共施設緑化事業	本庁舎と11の市民センター、リサイクルセンターの他、 16の小中学校の計29施設で実施
みどりのカーテンコンテスト	青梅ガス株式会社、西東京農業協同組合との協働事業。 個人部門19世帯、団体部門15団体が参加。審査により個人部門最優秀賞3点、優秀賞3点、佳作5点、団体部門最優秀賞、優秀賞各1点、佳作2点を表彰。

イ 環境月間啓発活動

6月の環境月間の期間中、約1か月にわたり環境フェスタとして各種イベントを開催した。

ウ 青梅市ポイ捨ておよび飼い犬のふんの放置の防止ならびに路上喫煙の制限に関する条例に関する事業

期 日	内 容 (実 施 場 所)
10.22～26	駅頭でのマナーアップキャンペーン (JR青梅・東青梅・河辺の3駅および小作駅北交差点周辺)
11.3～4	第51回青梅産業観光まつりでのマナーアップキャンペーン (永山公園グラウンド)
12.21	青梅線沿線5市一斉喫煙マナーアップキャンペーン (JR青梅・東青梅・河辺の3駅)

(6) 環境学習の推進

おうめ水辺の楽校運営協議会

小中学生を対象とした親水事業を実施した。

実施日	事業名	協働団体
5.13	がんばれ！あゆっ子2018	NPO法人奥多摩川友愛会
6.30	じゃぶじゃぶ川で遊んじゃおー	霞川くらしの楽校
8.21	第10回炭焼き体験と水辺の交流会	美しい多摩川フォーラム
8.25	いかだで遊ぼう in 霞川 (Part10)	霞川くらしの楽校
9.1	ワクワク！ドキドキ！！水辺の探検隊	青梅・多摩川水辺のフォーラム
9.29	お魚釣りに挑戦しよう	霞川くらしの楽校
10.21	親子魚釣り教室2018	NPO法人奥多摩川友愛会

(7) 地球温暖化対策実行計画

青梅市の行う事務および事業に関し、地球温暖化対策の推進に関する法律で規定する温室効果ガス（二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン）を調査した。

ア CO₂換算温室効果ガス排出量

(単位：kg-CO₂)

	種類	CO ₂ (二酸化炭素)	CH ₄ (メタン)	N ₂ O (一酸化二窒素)	HFC (ハイドロフルオロカーボン)	合計
施設	22年度 (基準年度)	8,295,636.3	1,706.7	1,186.0	—	8,298,529.0
	30年度	8,554,816.1	1,492.9	936.5	—	8,557,245.5
	増減	259,179.8	△213.8	△249.5	—	258,716.5
	増減率	3.1%	△12.5%	△21.0%	—	3.1%
車両	22年度 (基準年度)	194,949.9	944.7	5,237.8	2,535.0	203,667.4
	30年度	162,240.7	352.5	4,701.1	3,217.5	170,511.8
	増減	△32,709.2	△592.2	△536.7	682.5	△33,155.6
	増減率	△16.8%	△62.7%	△10.2%	26.9%	△16.3%
合計	22年度 (基準年度)	8,490,586.2	2,651.4	6,423.8	2,535.0	8,502,196.4
	30年度	8,717,056.8	1,845.4	5,637.6	3,217.5	8,727,757.3
	増減	226,470.6	△806.0	△786.2	682.5	225,560.9
	増減率	2.7%	△30.4%	△12.2%	26.9%	2.7%

(歳出 4 衛生費)

イ グリーン購入

「青梅市における環境に配慮した物品調達推進方針(グリーン購入)」を定め、国が定める「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」に準じて、報償物品購入費、消耗品費、印刷製本費および備品購入費を対象として実施した。

グリーン購入の実績 (単位：千円)

科 目		決 算 額	グリーン購入額	購 入 割 合
報 償 費	報償物品購入費	12,014	965	8.0%
需 用 費	消 耗 品 費	424,042	55,913	13.2%
	印 刷 製 本 費	72,408	19,215	26.5%
備 品 購 入 費	備 品 購 入 費	171,510	12,703	7.4%
合 計		679,974	88,796	13.1%

※ 一般会計、特別会計、モーターボート競走事業会計および病院事業会計を集計したもの

(8) 墓地等の経営の許可等の状況

申請日	申請の区分	決定日	決定の内容
30.10.11	納骨堂	30.11.22	許可

(9) 放射線量測定

放射性物質による市内の環境の状況把握のため、空間放射線量の定期定点測定を市内4地点で1か月に1回行った。測定の結果、青梅市放射性物質対応指針に定めた除染基準である毎時0.23マイクロシーベルトを超えた地点はなかった。

定期定点測定(4月11日～3月13日) (単位： $\mu\text{Sv/h}$)

測定日	測定地点			
	第二小学校	第五小学校	成木小学校	新町小学校
4.11	0.03	0.03	0.05	0.05
5.16	0.03	0.03	0.05	0.05
6.12	0.04	0.03	0.05	0.04
7.12	0.04	0.03	0.05	0.05
8.10	0.04	0.04	0.05	0.04
9.12	0.04	0.04	0.05	0.04
10.17	0.03	0.03	0.04	0.05
11.13	0.04	0.04	0.06	0.05
12.12	0.04	0.04	0.05	0.05
1.17	0.04	0.05	0.06	0.05
2.14	0.04	0.03	0.05	0.05
3.13	0.03	0.04	0.05	0.05

(10) 小型放射線測定器貸出

放射線測定を希望する市民への小型放射線測定器の貸出しを行った。

貸出件数 5件

3 動物愛護事業経費

飼い主のいない猫を保護し譲渡等を行う団体に対し、事業に要する費用の一部を補助した。

名 称	交 付 先	金 額
青梅市飼い主のいない猫対策事業補助金	おうめ猫の会	200千円

4 飼い犬登録等事務経費

畜犬登録頭数および狂犬病予防注射済票交付数 (単位：頭)

区 分	市内各注射会場交付	窓 口 交 付	合 計	再交付
登 録 頭 数	7	340	347	155
注射済票交付数	1,234	3,899	5,133	8

※ 年度末登録頭数 7,341頭

5 公害対策経費

(1) 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に関する事務処理状況

ア 工場

(ア) 認可 (単位：件)

設置認可	変更認可	不認可	取 下 げ	認 定	次年度繰越
4	1	0	0	4	1

(イ) 届出 (単位：件)

氏名等変更届	承 継 届	廃 止 届	職 権 削 除	化 学 物 質 使用量等報告書
9	4	4	0	16
化 学 物 質 管理方法書	土 壌 汚 染 状 況 調査報告書	汚 染 拡 散 防 止 計 画 書	汚 染 拡 散 防 止 措 置 完 了 届	
4	0	0	0	

(ウ) 監察 (単位：件)

事 故 届	改 善 勸 告	改 善 命 令
0	0	0

イ 指定作業場

(ア) 届出 (単位：件)

設 置 届	変 更 届	氏名等変更届	承 継 届	廃 止 届
4	3	8	1	0
化 学 物 質 使用量等報告書	化 学 物 質 管理方法書	土 壌 汚 染 状 況 調査報告書	汚 染 拡 散 防 止 計 画 書	汚 染 拡 散 防 止 措 置 完 了 届
9	0	0	0	0

(イ) 監察 (単位：件)

事 故 届	改 善 勸 告	改 善 命 令
1	0	0

(歳出 4 衛 生 費)

(2) 騒音規制法に関する事務処理状況

ア 特定施設設置の届出

(単位：件)

施設の種類	金属加工機械	空気圧縮機等	印刷機械	木材加工機械	合計
件数	0	0	0	0	0

イ 特定施設に係る変更等の届出

(単位：件)

届出の種類	防止の方法変更	氏名等変更	種類ごとの数変更	承継	廃止
件数	0	5	1	2	2

ウ 特定建設作業の届出

(単位：件)

届出の種類	くい打設	破砕	掘削	空気圧縮機	合計
件数	0	12	0	2	14

(3) 振動規制法に関する事務処理状況

ア 特定施設設置の届出

(単位：件)

施設の種類	金属加工機械	圧縮機	破砕機等	印刷機械	合計
件数	0	0	0	0	0

イ 特定施設に係る変更等の届出

(単位：件)

届出の種類	防止の方法変更	氏名等変更	種類および能力ごとの数変更	承継	廃止
件数	0	5	1	2	2

ウ 特定建設作業の届出

(単位：件)

作業の種類	くい打設	破砕	合計
件数	0	9	9

(4) 苦情の受付および対応状況

(単位：件)

現象	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	その他	合計
受付件数	83	1	37	1	97	5	224
対応件数	83	1	37	1	97	5	224

(5) 事業所調査

ア ばい煙調査

大気汚染の原因とされるいおう酸化物、窒素酸化物、ばいじん等について、ボイラー（伝熱面積5㎡以上）を使用している事業所の中から3事業所（3施設）を抽出して調査した結果、すべての事業所において、規制基準に適合していた。

イ 使用燃料いおう分調査

重油を使用している事業所のうち6事業所（6検体）について、使用燃料を調査した結果、すべての事業所が基準に適合した燃料を使用していた。

(単位：重量比%)

検体数	平均いおう分
6	0.22

ウ 工場等排水調査

水質汚濁発生源に対する規制指導として、19事業所に立ち入り、排水の水質調査をした結果、201人槽以上の事業所1箇所をのぞき、環境基準値以下であった。基準超過となった事業所については、施設の点検等の改善要請を行い、後日改善されたことを確認した。

(単位：件)

調査項目	区 分	検 体 数	基 準 不 適 合 検 体 数	不 適 合 に 対 す る 措 置 状 況		
				改 善 要 請	改 善 勧 告	改 善 命 令
生 活 環 境 項 目	201人槽以上	8	1	1	0	0
	200人槽以下	7	0	0	0	0
	畜 舎	4	0	0	0	0
	小 計	19	1	1	0	0
健 康 項 目		1	0	0	0	0
合 計		20	1	1	0	0

(6) 環境調査

ア 河川水質調査

河川の汚濁状況を把握するため、本支流21河川について水質調査を行い、本支流14河川については底質調査も行った。

(単位：pHなし、その他はmg/L)

河川名	多 摩 川		成 木 川	
地点名	御 岳 橋	多 摩 川 橋	北小曾木川合流後	両 郡 橋
類 型	A A	A	A	A
pH	7.5	7.5	8.0	7.9
BOD	0.6	0.6	0.6	0.5
SS	3.0	1.0	1.0	1.3
DO	10.6	10.7	11.0	10.6

河川名	黒 沢 川		霞 川	
地点名	峯 向 橋	落 合 橋	城 前 橋	金 子 橋
類 型	A	A	A	A
pH	7.9	8.1	7.7	8.0
BOD	0.8	0.6	0.8	0.6
SS	1.0	1.0	1.0	1.3
DO	11.1	10.7	10.3	10.3

※ 生活環境の保全に関する環境基準 pH 6.5以上8.5以下

SS 25mg/L以下 BOD A A…1 A…2 B…3 mg/L以下

DO A A・A…7.5 B…5 mg/L以上

(歳出 4 衛 生 費)

イ 地下水調査

3か所の井戸から年1回（10月）地下水を採水し、分析した結果、カドミウム等重金属類の有害物質は検出されなかった。

ウ 道路交通騒音・振動調査

道路交通騒音・振動の実態を把握するため、騒音規制法・振動規制法の規定にもとづき調査を行った。

（単位：dB）

調査地点	調査期間	騒音						振動			
		調査結果		環境基準		要請限度		調査結果		要請限度	
		昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
秋川街道 長淵8丁目	2.4 ～2.7	64	58	70	65	75	70	30	18	70	65
成木街道 根ヶ布2丁目	1.15 ～1.18	66	58	70	65	75	70	41	21	65	60
新町8丁目	1.7 ～1.10	66	61	70	65	75	70	40	33	65	60
吉野街道 畑中3丁目	1.21 ～1.24	69	64	70	65	75	70	35	25	65	60
吉野街道 柚木町2丁目	3.5 ～3.8	68	63	70	65	75	70	33	23	65	60
青梅街道 日向和田3丁目	騒音：9.25 ～9.28 振動：1.15 ～1.18	65	59	70	65	75	70	26	18	65	60
青梅街道 新町1丁目	1.7 ～1.10	67	60	70	65	75	70	31	24	65	60
新町5丁目	3.5 ～3.8	62	60	70	65	75	70	28	27	70	65
友田町4丁目	2.4 ～2.7	56	54	70	65	75	70	21	21	65	60

※ 時間区分… （騒音）昼間：午前6時～午後10時 夜間：午後10時～翌日午前6時
（振動）昼間：午前8時～午後7時 夜間：午後7時～翌日午前8時
用途地域が近隣商業地域・商業地域・準工業地域・工業地域の場合は、
昼間：午前8時～午後8時 夜間：午後8時～翌日午前8時

※ 環境基準… 生活環境を保全し、人の健康の保護に資するうえで、維持されることが望ましい基準（環境基本法第16条）

なお、実施した騒音調査については、すべての調査地点が幹線交通を担う道路に近接する空間に該当するため、特例の基準値を適用する。

※ 要請限度… 指定地域内において、道路交通法上の規定による措置を要請することができる基準（騒音規制法第17条）

指定地域内において、道路交通振動防止のための舗装、維持または修繕の措置を執るべきことを要請し、または道路交通法の規定による措置を要請することができる基準（振動規制法第16条）

なお、実施した騒音調査については、すべての調査地点が幹線交通を担う道路に近接する区域に該当するため、特例の基準値を適用する。

エ 自動車騒音常時監視

騒音規制法の規定にもとづき、市内10路線10区間で調査を実施し、沿道地域における環境基準の達成状況を評価した。

路線名	評価区間			達成率(%)	
	始点	終点	延長(km)	昼間	夜間
新宿青梅線	瑞穂町境	千ヶ瀬五丁目交差点	5.0	91.5	99.0
青梅飯能線	青梅市民会館前交差点	成木街道入口交差点	1.3	99.9	100
立川青梅線	河辺東交差点	勝沼交差点	2.5	99.9	99.9
瑞穂富岡線	瑞穂町境	青梅インター入口交差点	1.2	100	100
奥多摩青梅線	長淵郵便局前交差点	千ヶ瀬二丁目交差点	0.8	99.6	100
青梅入間線	成木街道入口交差点	今井馬場崎交差点	3.9	100	100
所沢青梅線	瑞穂町境	新町6-1-1付近の交差点	1.6	99.6	99.1
藤橋小作線	藤橋北交差点	藤橋交差点	0.5	100	100
成木河辺線	成木二丁目西交差点	小曾木福祉センター前交差点	1.3	100	100
福生青梅線	羽村市境(栄町三丁目交差点)	羽村市境(末広町二丁目西交差点)	1.0	100	100

※ 時間区分… 昼間：午前6時～午後10時 夜間：午後10時～翌日午前6時

オ 交差点等大気汚染調査

大気汚染の原因の一つとされる二酸化窒素について、主要交差点等12か所において年2回調査を行った。

(単位：ppm)

調査交差点名 または調査地点	二酸化窒素	
	夏期(6.19~20)	冬期(12.17~18)
青梅新町	0.023	0.022
友田	0.024	0.020
長淵七丁目	0.018	0.017
青梅市民会館南	0.014	0.015
御岳橋	0.010	0.010
成木五丁目	0.011	0.010
青梅四小前	0.018	0.018
梅郷四丁目	0.013	0.011
今寺	0.023	0.022
友田町4丁目	0.012	0.011
七日市場	0.024	0.021
新岩蔵大橋	0.015	0.014
平均	0.017	0.016

※ 環境基準… 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内、または、それ以下。

(歳出4衛生費)

カ 酸性雨調査

森林や湖沼、文化財等への影響から問題になっている雨水の酸性度について把握するため、市役所屋上にて毎月調査を行った。

採取月 分析項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
水素イオン濃度 (pH)	5.4	5.1	5.1	4.8	4.5	5.0	5.6	5.8	5.7	5.5	5.7	5.8	5.3

※ 一般に pHが5.6以下の雨を酸性雨という。

キ 大気中ダイオキシン類調査

市内4か所において、ダイオキシン類の調査を行った。

(単位：pg-TEQ/m³)

調査地点	調査期間 夏期 (8.22~29)	冬期 (2.8~15) (2.19~26)
青梅市役所屋上	0.011	0.013
第五小学校屋上	0.0074	0.010
長淵市民センター駐車場	—	0.013
上長淵自治会館	—	0.014

※ 冬期の調査日程

青梅市役所屋上、第五小学校屋上、上長淵自治会館 (2.8~15)

長淵市民センター駐車場 (2.19~26)

※ ダイオキシン類にはコプラナーPCBを含む。

※ 単位：pg (ピコグラム) は、1兆分の1g。

※ 環境基準… 0.6 pg-TEQ/m³ 以下。

※ 長淵市民センター駐車場および上長淵自治会館については、冬季のみの調査。

ク 大気中アスベスト調査

市内3か所において、年1回(8月)アスベストの調査(総繊維数濃度調査)を行った。

(単位：本/L)

調査地点	調査日
青梅市役所	8.28
新町市民センター	0.53
梅郷市民センター	0.56
梅郷市民センター	0.056

※ 大気汚染防止法において定められた基準値10本/L。

※ WHO (世界保健機関) の評価基準によると、「世界の都市部の一般環境中の石綿繊維数濃度は1本~10本/L程度であり、この程度であれば、健康リスクは検出できないほど低い」とされている。

ケ 微小粒子状物質調査

市内1か所において、微小粒子状物質の調査を行った。

(単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

調査地点	調査期間	3.11~12
梅郷市民センター		10

※ 単位： μg （マイクログラム）は、100万分の1g。

※ 環境基準… 1日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下。

コ 藻類・底生生物調査および定性分析

アユの餌となる付着藻類の現状把握のため、年3回、市内の多摩川の3か所において市民団体の協力を得て調査を実施した。市民球技場については、併せて年1回、底生生物の調査および川石の付着物の定性分析を実施した。

底生生物を調査した結果、105種類の底生生物が確認され、定性分析の結果、主な成分として、二酸化ケイ素（石英）が確認された。

また、経年変化の確認のため、過去の分析資料から底生生物、付着藻類について出現種を分類学的に集計し生物学的水質判定を行ったところ、年間変動に規則性は見られず、きれいな水域であるとの結果であった。

(ア) 藻類出現種

調査地点	調査日	4.10	8.29	2.25
市民球技場		26種類	39種類	22種類
和田橋		32種類	43種類	26種類
楓橋		33種類	30種類	29種類

(イ) 灰分率

(単位：%)

調査地点	調査日	4.10	8.29	2.25
市民球技場		40.3	77.2	45.8
和田橋		50.6	81.8	53.2
楓橋		39.3	72.0	57.7

※ 灰分率とは、採取試料に占める無機物の割合。

(7) 採石公害対策

採石事業に伴って発生する公害を未然に防止するため、ダンプトラック交通量および粉じん調査を行うとともに、青梅市採石等公害防止対策連絡協議会を開催し、各事業所の公害防止のため連絡調整をした。また、粉じん防止のため、機械の保守点検・洗車施設の有効使用について各事業所への巡回指導を行った。

(歳出 4 衛生費)

ア 主要交差点のダンプトラック交通量調査

(単位：台)

調査交差点名	調査日		調査交差点名	調査日	
	12.11	3.13		12.11	3.13
成木五丁目	1,117	880	長渕七丁目	808	1,008
成木八丁目	1,948	1,959	佐藤塚	192	222
黒沢二丁目	1,651	1,773	軍畑駅入口	273	310
青梅四小前	1,160	1,403			
新岩蔵大橋	879	660			
梅ヶ谷峠入口	878	955	合計	8,906	9,170
			平均台数	990	1,019
梅ヶ谷峠入口交差点タンクローリー車台数				34	19

イ 採石場周辺の大気中粉じん調査

(単位：mg/m³)

調査地点	調査期間	測定値	調査地点	調査期間	測定値
成木8-368付近	12.3~12.4	0.013	成木5-1102付近	11.26~11.27	0.010
成木8-420付近	12.3~12.4	0.0088	成木7-649付近	11.29~11.30	0.010
成木8-853-2付近	11.29~11.30	0.014	駒木町2-435付近	11.27~11.28	0.012
成木5-1400付近	11.26~11.27	0.012	平均		0.011

※ 環境基準… 1時間値の1日平均値が0.1mg/m³以下であり、かつ1時間値が0.2mg/m³以下。

(8) 青梅市採石等公害防止対策連絡協議会

ア 青梅市採石等公害防止対策連絡協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
高橋正	関係地区 住民代表		近藤豊久	関係行政機関 の職員	※2
山崎茂			奥秋聡克		※3
井上敏明			浅野雄二		2.17退任
◎宮口泉			桑嶋康雄		2.18就任
石井稔		※1	遠藤光男	採石事業者 代表	
高橋誠		9.11就任	澤本哲俊		
○青木初雄			大村昌一		

任期：平成30年9月11日～令和2年9月10日

※1 平成30年4月1日～平成30年9月10日

※2 平成30年5月25日～平成31年3月31日

※3 平成30年4月2日～平成31年3月31日

◎は会長、○は職務代理者

イ 協議会開催状況

開催日	内容
6.28	青梅市採石等公害防止対策連絡協議会における採石場等巡視に伴う指摘事項および意見について 採石場等製品搬出・残土搬入台数調書について 平成30年度採石場巡視について

開催日	内 容
2.19	採石場等の巡視（1か所） ダンプトラックシート掛け調査の実施結果について 砕石運搬車両の夜間および早朝パトロールの実施結果について 採石場共同パトロールの実施結果について 採石場等製品搬出・残土搬入台数調書について

(9) 光化学スモッグ（オキシダント）

平成30年度は、本市を含む多摩西部地域において、光化学スモッグ注意報の発令日数は以下のとおりであった。なお、警報および重大緊急報の発令はなかった。

（単位：日）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
注意報発令日数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2

6 墓地公園管理経費

(1) 墓地公園使用状況

（単位：区画）

種 別	区 画 数			使 用 状 況					
	29 年 度 末	30年度 造成分	合 計	29 年 度 末	30年 度 使 許 可 数	30年 度 返 還 数	総 使 用 数	残 数	
規格墓所	4.5㎡	742	0	742	728	0	6	722	20
	3.75㎡	360	0	360	357	0	2	355	5
自由墓所		408	0	408	402	0	1	401	7

(2) 墓地公園管理清掃業務委託

種 別	内 容 ・ 面 積	委託金額	委 託 先	期 間
墓 苑	芝刈 約4,494㎡×6回	7,744千円	(公社)青梅市シル バー人材センター	4.1~3.31
	草刈 約5,000㎡×6回			
	芝張 約200㎡×1回			
	芝清掃 約4,494㎡×1回			
墓 地	手拔除草 約1,838㎡×6回			
	草刈 約3,568㎡×6回			
墓 地 公 園 内 全 体	低木刈込 約1,538㎡×2回			
	中木刈込 約89㎡×2回			
	梅せん定 年1回			
	はき掃除 約7,250㎡×12回			
そ の 他	ごみ処理 週1回			
	便所清掃 月2回（2棟）			
	供具、供花、供物および紙くず等の除去			
	芝切り（規格墓所使用者が納骨する際、事前に納骨できる状態にする）			
	緩衝山林の草刈り			
	除雪			
	軽微な修繕等			

（歳出 4 衛 生 費）

(3) 墓地公園樹木伐採および折れ枝剪定業務委託

(単位：千円)

内 容	契約金額	受 注 者	契約工期
樹木の伐採および折れ枝剪定	297	(株)森林文化研究所	10.18～12.28
	259		12.4～3.31
枯死および危険木伐採剪定	234	(株)森林文化研究所	1.17～3.31

7 墓地公園整備経費

平成30年度は一部の工事を施工した。

墓地公園樹林墓地等整備工事

内 容	契約金額	受 注 者	契約工期
墓地公園樹林墓地等整備	7,290千円	(株)濱中技建	11.13～3.7

○ 葬 祭 費 (1 2 0 , 8 6 4 , 6 9 9 円) [市民課]

斎場火葬場管理経費

1 火葬場

(1) 火葬場運営状況

青梅市火葬場については、指定管理者制度を導入しており、平成26年4月から平成31年3月までの5年間の協定により、富士建物管理・富士建設工業共同体が運営を行った。

(2) 火葬場使用状況 (単位：件、%)

区 分	青 梅 市	奥多摩町	あきる野市	日の出町	そ の 他	合 計
件 数	1,548	9	1	0	125	1,683
構 成 比	92.0	0.5	0.1	0	7.4	100.0
摘 要	開場日数 302日 休場日数 63日 (友引日60日、1月1日～3日) 1日平均 5.6件					

(3) 動物炉使用状況 (単位：件)

区 分	犬	猫	そ の 他	合 計
件 数	170	309	685	1,164

(4) 主な修繕

修繕名称	修繕内容	金 額	実 施 者	契約期間
火葬炉等修繕	火葬炉耐火材修繕(1～4号炉)、断熱扉チェーンブロック交換ほか	10,800千円	富士建設工業(株)	7.2 ～11.20

2 斎場

(1) 斎場運営状況

青梅市民斎場については、指定管理者制度を導入しており、平成26年4月から平成31年3月までの5年間の協定により、富士建物管理・富士建設工業共同体が運営を行った。

(2) 式場使用状況

(単位：回、%)

区 分	通 夜	告 別 式	合 計	構 成 比
式 場	450	511	961	100.0
第 1 式 場	218	237	455	47.4
第 2 式 場	228	267	495	51.5
第 3 式 場	4	7	11	1.1
祭 壇	449	510	959	100.0
仏 式	370	414	784	81.7
神 式	30	32	62	6.5
キリスト教式	0	0	0	0
そ の 他	49	64	113	11.8
摘 要	開 場 日 数 362日 休 場 日 数 3日 (1月1日～3日) 使用許可人数 510人			

(3) 会席室等使用状況

(単位：時間)

区 分	会席室(1)	会席室(2)	会席室(3)	会席室(5)	霊安室	湯かん室
使用延べ時間	1,403	887	954	294	19,063	115

○ 病 院 事 業 費 (7 4 0 , 6 6 0 , 8 0 0 円)

[財政課]

病院事業経費

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
病院事業会計負担金	694,341	基準額 694,341
病院事業会計出資金	41,834	
病院事業会計繰出金	4,486	
合 計	740,661	

(歳出 4 衛 生 費)

清 掃 費

3, 282, 372, 259円

○ 廃棄物対策費 (3, 282, 372, 259円) [清掃リサイクル課]

1 廃棄物減量等推進審議会経費

(1) 廃棄物減量等推進審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
高 木 博 康	青梅市自治会連合会代表	5.12退任
小 花 紀 彦	〃	5.13就任
◎ 泊 正 人	青梅市環境美化委員連合会代表	
鎌 田 博 志	教育関係者代表	
新 海 博 志	市民公募委員	
○ 野 寄 弘	事業者代表	
小 山 孝	〃	
藤 本 潤	消費者団体代表	4.1就任
鈴 木 隆	資源回収事業者代表	
小 村 建 一	市清掃受託会社代表	

任期：平成29年12月1日～令和元年11月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 審議会開催状況

開 催 日	内 容
2.7	報告事項 (1) 平成29年度ごみ収集状況等について (2) 平成29年度集団回収の状況について (3) 平成30年度の新たな取り組みについて (4) 施設の改修について

2 美化環境推進経費

(1) 美化デーの実施

毎月第2日曜日を美化デーと定め、市内一斉に清掃を実施するよう努めた。

(2) 市内の環境美化と不法投棄防止対策

美化活動の一環として、不法投棄の比較的多い場所にごみ捨て禁止の立看板を設置した。

(3) ごみ収集等委託

(単位：千円)

委 託 名 称	場 所	受 注 者	金 額	期 間
環境美化推進重点地区清掃業務委託	青梅駅、東青梅駅(南口、北口)、河辺駅(南口、北口)、小作駅	(公社)青梅市シルバー人材センター	1,209	4.1 ～3.31
美化デーごみ等収集運搬業務委託	市内全域	(株)大島商事	2,805	

委託名称	場 所	受注者	金額	期 間
多摩川河川敷清掃業務および多摩川河川ごみ収集運搬業務委託	河川敷清掃業務 柚木町1丁目先河原（山崎河原）から河辺市民球技場周辺（10か所） 河川ごみ収集運搬業務 御岳苑地トイレ横から市民球技場管理棟横（6か所）	青梅新興(株)	1,403	4.1 ～10.12
休日動物死体等収集運搬業務委託	市内全域	(株)大島商事	1,790	4.1 ～3.31
多摩川一万人の清掃大会ごみ収集運搬業務委託	多摩川流域		205	8.5
合 計			7,412	

(4) 不法投棄廃棄物収集実績

(単位：品)

区 分	収 集 数		収 集 量	情 報 提 供 件 数	
直 営 収 集 分	家 電	167	18,170kg	市 民	378
	家 具	90		警 察	6
	その他	1,753		職 員	271
	計	2,010		その他	22
				計	677

(5) 不法投棄廃棄物処理実績

(単位：千円)

区 分	受注者	金額	品 目	処 理 量
家電リサイクル法	青梅新興(株)	78	テレビ	14台
			冷蔵庫	7台
			洗濯機・衣類乾燥機	1台
その他処分	NKリサイクル(株)	15	タイヤ	84本
	(有)ケイハツ	18	廃混合物	1.5m ³
収集・運搬	青梅新興(株)	318		2回
合 計		429		

※ 4家電については、一般財団法人家電製品協会の不法投棄未然防止事業を実施。

(6) 青梅市環境美化委員連合会補助金

団 体	補 助 金	目 的	備 考
青梅市環境美化委員連合会	4,100千円	青梅市のごみ減量および環境美化向上のため	環境美化委員 702人

(7) 環境美化各地区委員会

市内各地区において、環境美化委員会を開催し、ごみ減量の推進、美化活動の推進等環境美化全般にわたる説明および打合せを行った。

(歳出 4 衛 生 費)

(8) 環境美化大会の開催

- ア 期 日 5月27日（日）
- イ 会 場 青梅市役所2階会議室
- ウ 参加者 環境美化指導員等 111人
- エ 内 容 環境美化指導員永年功労者、環境衛生・美化優良団体、環境衛生・美化善行者等の表彰を行った。また、都市鉱山メダル連携委員会より講師を招き「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」と題した講演会を開催した。

3 ごみ減量対策経費

(1) 市民への周知

ア 青梅市ごみ収集カレンダーの配布

5か国語（英語、スペイン語、中国語、韓国語、タイ語）の表記がある青梅市ごみ収集カレンダーを青梅市環境美化委員連合会が中心となり3月に全戸配布を行った。

また、ボランティア団体などにより作成した点字版および音声版（デイジー方式）の青梅市ごみ収集カレンダーを、希望者に配付した。

なお、音声版には「青梅市ごみ減量・資源リサイクルハンドブック」も併せて収録した。

イ 雑紙類の分別啓発

雑紙類の分別意識を促進するため、雑がみ収集袋を全戸配布するとともに、紙ひもの配布、「ごみ減量・リサイクル通信」での啓発および「雑紙類の分別とリサイクル」と題した講演会を行った。

ウ ごみ情報紙の発行

ごみ減量・資源リサイクルの自主的な取組と意識啓発を促進するため、ごみ情報紙「ごみ減量・リサイクル通信」を3月1日に発行した。

エ 出前講座等

ごみの減量と資源のリサイクル促進に向けた適正な分別排出などについて、各種団体等の要請にもとづく講座の開催、小学校等の施設見学や中学校の体験学習の受入れによる啓発活動を行った。

(ア) ごみ減量講演会

実施日	内 容	会 場	参加者数
2.24	雑紙類の分別とリサイクル	青梅市役所2階会議室	100人

(イ) ごみ処理施設見学会

(単位：人)

実施日	見学場所	対象	参加者数
9.12	・東京ペットボトルリサイクル(株) ・中央防波堤外側埋立処分場	一般	19
12.5	・西多摩衛生組合 ・つるつる温泉 ・東京たま広域資源循環組合	一般	40

(ウ) その他

(単位：人)

区分	件数	参加者数
ごみ減量講座	7	400
小中学校施設見学	9	645
中学校体験学習	5	23

(2) 小学生ごみ減量化・資源リサイクル推進作品コンクール

市内の小学4年生から6年生を対象に、ごみ減量と資源のリサイクルを推進し、ごみ問題の重要性を訴え、理解していただけるよう啓発することを目的に実施した。

なお、入賞作品は市役所1階ロビーでの掲示、広報紙およびホームページでの公表を行った。また、ごみ収集カレンダーに金賞作品を掲載した。

ア 表彰式 10月28日 市役所2階会議室

イ 応募状況

(単位：人)

区分	ポスター部門				キャッチフレーズ部門			
	4年生	5年生	6年生	合計	4年生	5年生	6年生	合計
応募	9	6	11	26	7	9	99	115
入賞	金賞	1	1	1	3	最優秀賞 1		1
	銀賞	1	1	1	3	優秀賞 2		2
	銅賞	1	1	1	3			

(3) ごみ減量啓発運動の開催

実施日	会場	内容
3.25	河辺駅	マイバッグ持参を中心とした、ごみ減量推進の啓発および食品ロスを減らす取り組みの実践を、広く市民に呼びかけを行った。
3.27	東青梅駅	
3.28	青梅駅	
11.3、11.4	青梅産業観光まつり	

(4) 青梅市リサイクル推進協力店の登録状況(3月31日現在) 23店舗

(歳出 4 衛生費)

(5) 資源回収事業

ごみ減量、資源の有効活用を積極的に推進すべく、資源有価物の分別と資源回収を各種団体の協力を得て実施した。

ア 資源再利用実施団体奨励報償金対象品目回収量 (単位：kg、円/kg)

品 目	新 聞	雑 誌・雑 紙	紙 パ ッ ク	ダ ン ボ ー ル	織 維 類
回 収 量	1,394,352.0	925,623.0	16,965.0	667,633.0	164,252.0
基 準 額	9	13	13	11	11
く ず 鉄 類	ア ル ミ	1.8Lびん	ビールびん(大びん)	その他のびん	合 計
58,514.0	68,401.0	30,107.0	12,236.0	272,482.0	3,610,565.0
8	20	16	16	15	

イ 資源再利用実施団体奨励報償金および特別報償金地区別交付状況

(単位：千円)

地 区	奨 励 報 償 金			特 別 報 償 金		
	団 体 数	回 数	金 額	団 体 数	回 数	金 額
青 梅	15	182	5,494	15	174	537
長 淵	14	250	6,787	11	196	616
大 門	21	247	5,043	17	233	538
梅 郷	10	78	2,739	2	22	27
沢 井	12	56	1,333	3	38	76
小 曾 木	1	71	1,297	0	0	0
成 木	2	11	333	0	0	0
東 青 梅	24	244	5,560	18	215	602
新 町	19	209	4,523	17	206	466
河 辺	19	233	4,695	17	208	461
藤 橋・今 井	6	71	2,750	5	60	303
合 計	143	1,652	40,554	105	1,352	3,626

ウ 資源回収事業協力助成金対象品目回収量

(単位：kg、円/kg)

品 目	新 聞	雑 誌・雑 紙	紙 パ ッ ク	ダ ン ボ ー ル	織 維 類
回 収 量			16,935.0		162,867.0
単 価			1		5
く ず 鉄 類	ア ル ミ	1.8Lびん	ビールびん(大びん)	その他のびん	合 計
58,514.0		29,313.0	11,369.0	272,482.0	551,480.0
5		4	4	16	

エ 資源回収事業協力助成金交付状況

業 者 数	回 数	金 額
15	1,702	5,646千円

4 ごみ収集経費

(1) 収集制度

区 分		収 集 方 法 等
燃 や す ご み		週2回収集（月・木曜日、火・金曜日） 指定収集袋による戸別有料収集（一部ステーション収集）
燃 や さ な い ご み		月1回第1週収集（月～金曜日） 指定収集袋による戸別有料収集（一部ステーション収集）
容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ご み		第1週を除く各週収集（月～金曜日） 指定収集袋による戸別有料収集（一部ステーション収集）
有害ごみ	蛍 光 管	週1回燃やさないごみおよび容器包装プラスチックごみ収集日に併せて戸別無料収集（一部ステーション収集） およびリサイクルセンターへ持込み
	乾 電 池	
	ライタースプレー缶等	
粗 大 ご み		申込制による随時戸別有料収集または個人有料持込み
資源ごみ	新 聞 紙	月1回第1水曜日戸別無料収集（一部ステーション収集）
	雑 誌 ・ 雑 紙	月1回第2水曜日戸別無料収集（一部ステーション収集）
	段ボール・紙パック	月1回第3水曜日戸別無料収集（一部ステーション収集）
	繊維類（かばん、靴、ベルト、ぬいぐるみ）	月1回第4水曜日戸別無料収集（一部ステーション収集）
	カ ン	第1、第3、第5週の戸別無料収集（月～金曜日、一部ステーション収集）
	ビ ン	第2、第4週の戸別無料収集（月～金曜日、一部ステーション収集）
	ペ ッ ト ボ ト ル	週1回収集（月～金曜日、一部ステーション収集）
	ガ ラ ス	第1、第3、第5週の戸別無料収集（月～金曜日、一部ステーション収集）およびリサイクルセンターへ持込み
	陶 磁 器	第2、第4週の戸別無料収集（月～金曜日、一部ステーション収集）およびリサイクルセンターへ持込み
	廃 食 用 油	リサイクルセンターへ持込み
	小 型 家 電	公共施設での拠点無料収集、リサイクルセンターへ持込み

(2) 燃やすごみ、資源ごみ収集

ア 燃やすごみ、資源ごみ（新聞紙、雑誌・雑紙、段ボール・紙パック、繊維類）委託状況
（単位：千円）

受 注 者	金 額	期 間	稼働台数	備 考
青 梅 新 興 (株)	389,839	4.1～3.31	4.1～2.28 20台 3.1～3.31 19台	燃やすごみ 週4日間 新聞、雑誌・雑紙、段ボール・紙パック、繊維類の資源ごみ 各1日間
スイハン企業(株)	84,893		4.1～2.28 6台 3.1～3.31 5台	
(株)大島商事	33,344		4.1～2.28 2台 3.1～3.31 4台	
合 計	508,076			

イ 燃やすごみ収集状況

(単位：kg)

区 分	受 注 者	稼働日数	輸送回数	収 集 量
戸別分	青梅新興(株)	207	12,391	14,727,770
	スイハン企業(株)	206	3,368	4,793,550
	(株)大島商事	206	1,214	1,769,820
	計		16,973	21,291,140
御岳山	青梅新興(株)	※	※	21,600
合 計			16,973	21,312,740

※ 御岳山の稼働日数、輸送回数は、戸別分の青梅新興(株)に含まれる。

ウ 資源ごみ（新聞紙、雑誌・雑紙、段ボール・紙パック、繊維類）収集状況

(単位：kg)

区 分	受 注 者	稼働日数	輸送回数	収 集 量
新聞紙 第1水曜日 収 集	青梅新興(株)	12	558	491,470
	スイハン企業(株)		159	149,790
	(株)大島商事		64	74,040
	青梅新興(株)(御岳山)		12	2,100
	計		793	717,400
雑誌・雑紙 第2水曜日 収 集	青梅新興(株)	12	707	849,690
	スイハン企業(株)		215	272,220
	(株)大島商事		79	118,940
	青梅新興(株)(御岳山)		12	3,850
	計		1,013	1,244,700
段ボール ・紙パック 第3水曜日 収 集	青梅新興(株)	12	694	416,410
	スイハン企業(株)		221	136,330
	(株)大島商事		77	56,240
	青梅新興(株)(御岳山)		12	8,060
	計		1,004	617,040
繊維類 第4水曜日 収 集	青梅新興(株)	12	595	420,150
	スイハン企業(株)		167	142,160
	(株)大島商事		67	58,800
	青梅新興(株)(御岳山)		12	950
	計		841	622,060

(3) 燃やさないごみ、容器包装プラスチックごみ、粗大ごみ収集

ア 委託状況

(単位：千円)

区 分	受 注 者	金 額	期 間	稼働台数	備 考
燃やさないごみ ・ 容器包装プラス チックごみ	青梅新興(株)	97,900	4.1~3.31	週5日5台	燃やさないごみ 月1回収集 容器包装 プラスチックごみ 第1週を除く 週1回収集
	スイハン企業(株)	99,792		週5日6台	
	合 計	197,692			

イ 燃やさないごみおよび容器包装プラスチックごみ収集状況 (単位：kg)

区分	受注者	燃やさないごみ			容器包装 プラスチックごみ			合計		
		稼働 日数	輸送 回数	収集量	稼働 日数	輸送 回数	収集量	稼働 日数	輸送 回数	収集量
戸別分	青梅新興(株)	60	791	413,090	196	2,161	673,930	256	2,952	1,087,020
	スイハン企業(株)		673	573,570		1,724	908,240		2,397	1,481,810
	計		1,464	986,660		3,885	1,582,170		5,349	2,568,830
御岳山	青梅新興(株)	12	13	1,680	40	40	2,540	52	53	4,220
合計			1,477	988,340		3,925	1,584,710		5,402	2,573,050

※ 有害ごみ（乾電池および蛍光灯等）を含む

(4) 粗大ごみ収集

ア 粗大ごみ委託状況

委託名称	場所	受注者	金額	期間
粗大ごみ収集運搬 業務委託	市内全域（御岳山除く）	(株)大島商事	29,808千円	4.1 ～3.31

イ 粗大ごみ収集状況

(単位：kg)

区分	稼働日数	取扱件数	品数	取扱量
収集	256	8,486	29,253	326,070
個人持込	297	66,098	199,735	1,469,240
御岳山	27		103	650
合計			229,091	1,795,960

※ せん定枝を含む

(5) 資源ごみ（ビン・カン・ペットボトル・ガラス・陶磁器）収集

ア 資源ごみ（ビン・カン・ペットボトル・ガラス・陶磁器）委託状況

(単位：千円)

区分	受注者	金額	期間	稼働台数	備考
ビン ・ カン ・ ペットボトル ・ ガラス ・ 陶磁器	奥住運輸(有)	68,053	4.1 ～3.31	週5日6台	ペットボトル 週1回 カン・ガラス 第1・3・5週 ビン・陶磁器 第2・4週
	(有)サンクリーン永昌	57,918		週5日5台	
	(有)青梅クリーンリサイクル	47,926		週5日4台	
	共同企業(株)	11,470		週5日1台	
	合計	185,367			

(歳出 4 衛生費)

イ 資源ごみ（カン）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	136	1,185	108,160
(有)サンクリーン永昌		912	86,590
(有)青梅クリーンリサイクル		1,113	81,370
共同企業(株)		227	22,420
青梅新興(株)（御岳山分）	28	28	1,220
合計		3,465	299,760

ウ 資源ごみ（ビン）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	120	1,046	276,090
(有)サンクリーン永昌		725	216,110
(有)青梅クリーンリサイクル		872	187,060
共同企業(株)		178	46,960
青梅新興(株)（御岳山分）	24	24	3,380
合計		2,845	729,600

エ 資源ごみ（ペットボトル）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	256	2,348	165,540
(有)サンクリーン永昌		1,659	126,150
(有)青梅クリーンリサイクル		1,874	114,940
共同企業(株)		391	29,660
青梅新興(株)（御岳山分）	52	52	970
合計		6,324	437,260

オ 資源ごみ（ガラス）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	136	890	18,220
(有)サンクリーン永昌		714	19,250
(有)青梅クリーンリサイクル		541	11,490
共同企業(株)		148	3,070
青梅新興(株)（御岳山分）	28	26	390
合計		2,319	52,420

カ 資源ごみ（陶磁器）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	120	835	56,760
(有)サンクリーン永昌		695	58,530
(有)青梅クリーンリサイクル		753	39,470
共同企業(株)		167	9,600
青梅新興(株)（御岳山分）	24	24	450
合計		2,474	164,810

(6) 御岳山収集委託状況

区 分	受注者	金 額	期 間	稼働台数	備 考
御岳山収集	青梅新興(株)	3,201千円	4.1~3.31	週1日4台	毎週金曜日

※ 収集状況については種類ごとの表に記載

(7) 終末処分状況

(単位：kg)

区 分	西多摩衛生組合環境センター			リサイクル センター等	計
	収 集	一般持込	計		
年 間	23,019,800	5,680,770	28,700,570	7,757,490	36,458,060
月 平 均	1,918,317	473,397	2,391,714	646,458	3,038,172

(8) 指定収集袋関係

ア 製作配送等委託 (受注者：ジェイフィルム(株))

(単位：円、枚)

区 分	契約期間	燃 や す ご み		燃やさないごみ		容 器 包 装 プラスチックごみ			
		単 価	数 量	単 価	数 量	単 価	数 量		
家 庭 系	大 袋	4～9月	12.21	744,050	11.21	56,850	11.21	257,070	
		10～3月	11.60	719,790	11.60	60,450	11.60	258,170	
	中 袋	4～9月	6.96	1,548,940	6.96	81,460	6.96	667,420	
		10～3月	7.12	1,290,410	7.12	58,300	7.12	551,260	
	小 袋	4～9月	5.57	643,260	6.08	31,720	5.57	151,580	
		10～3月	5.62	636,020	5.62	30,400	5.62	147,580	
特小袋	4～9月	4.12	155,950	11.06	14,260	/			
	10～3月	4.08	157,750	4.08	12,070				
事 業 系	一 般 大 袋	4～9月	12.91	53,700	45.50	2,100	24.08	7,800	
		10～3月	12.20	59,700	22.00	3,000	16.00	8,400	
	小 袋	4～9月	17.35	6,000	132.33	0	84.88	0	
		10～3月	16.00	8,100	80.00	300	70.00	900	
	福 祉 大 袋	4～9月	12.33	101,100	127.88	0	33.56	3,600	
		10～3月	12.70	93,600	50.00	2,100	25.00	6,000	
小 袋	4～9月	8.62	42,600	/		102.08	2,100		
	10～3月	8.80	35,400			150.00	0	70.00	1,800
ボランティア袋		4～9月	17.48	13,500	142.73	2,500	/		
		10～3月	12.00	15,500	100.00	1,000			
数 量 計		/		6,325,370	/		356,510	/	
金 額		77,536千円							

(歳出 4 衛 生 費)

イ 取扱事務委託

(単位：円、組)

取扱店名	区 分							期 間	
	種 類	燃 や す ご み		燃 や さ ない ご み		容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ご み			
		金 額	交 付 組 数	金 額	交 付 組 数	金 額	交 付 組 数		
三昭堂薬店 以下174店舗	家 庭 系	大 袋	600	141,549	480	11,711	300	50,737	4.1 ~3.31
		中 袋	300	271,082	240	13,986	150	113,260	
		小 袋	150	122,455	120	5,814	70	29,490	
		特小袋	70	31,872	60	2,863			
	事 業 系	大 袋	1,610	9,527	1,610	512	1,610	1,619	
		小 袋	805	1,402	805	313	805	253	
	数 量 計		577,887		35,199		195,359		
	金 額		29,752千円						
	委 託 料		取扱金額×11%						

※ 消費税課税届出取扱店については消費税率分を上乗せし執行

※ 1組当たり10枚

5 清掃指導経費

(1) 一般廃棄物管理票制度（マニフェスト）の実施状況

(単位：kg)

区 分	搬 入 先	マニフェスト実施事業所数	搬 入 量
燃 や す ご み	西多摩衛生組合環境センター	561	5,680,770
燃 や さ ない ご み	青梅市リサイクルセンター	15	14,190
せ ん 定 枝		12	124,420

(2) 一般廃棄物処理業および浄化槽清掃業の許可状況

許可区分	一 般 廃 棄 物 収 集 ・ 運 搬 業	一 般 廃 棄 物 処 分 業	浄 化 槽 清 掃 業	合 計
件 数	48	2	1	51

(3) 事業系持込みごみ調査

西多摩衛生組合において、一般廃棄物収集運搬業者が搬入するごみの中身を調査し、不適正物を搬入した業者、排出した事業所に対し指導を実施した。

6 資源物処理等経費

(1) 資源物持ち去り防止パトロール

毎月第1水曜日の「古新聞回収日」に資源物の持ち去り防止を目的に、パトロールおよびGPS機器を使い、調査を実施した。(直営1班)

(2) 資源物処理

ア 搬入内訳

(単位：t)

区 分	年間量	月平均	搬入先	台数
燃やさないごみ	1,033.50	86.13	青梅市リサイクルセンター	23,742
容器包装プラスチックごみ	1,584.71	132.06		
粗大ごみ	1,418.28	118.19		
ビン	729.69	60.80		
ペットボトル	437.26	36.44		
小型家電(回収ボックス分)	4.58	0.38		
廃食用油	3.03	0.25		
陶磁器	182.47	15.21		
ガラス	57.61	4.80		
せん定枝	502.10	41.84		
合計	5,953.14	496.10		
古新聞	717.40	59.78	青梅資源リサイクル事業協同組合	7,179
雑誌・雑紙	1,248.33	104.03		
段ボール・紙パック	617.81	51.48		
繊維類	628.11	52.34		
カン	299.76	24.98		
合計	3,511.41	292.62		
総合計	9,464.55	788.72	合計	30,921

イ 処理

(ア) 破砕処理施設・せん定枝等処理施設運転状況

区 分	年 間	月 平 均
破 砕 処 理 施 設	運 転 日 数 (日)	259
	運 転 時 間 (時間:分)	1,203:30
せん定枝処理施設	運 転 日 数 (日)	150
	運 転 時 間 (時間:分)	582:12
電 力 使 用 量 (Kwh)	335,856.4	27,988.0

(イ) 内訳

(単位：t)

区 分	年 間 量	月 平 均
有 価 物 処 理	4,542.14	378.51
容 器 包 装 リ サ イ ク ル 法 処 理	2,339.18	194.93
可 燃 残 渣	1,707.06	142.26
有 害 物 処 理	55.83	4.65
再 生 品 販 売	87.72	7.31
そ の 他	618.56	51.55
合 計	9,350.49	779.21

(歳出 4 衛生費)

(ウ) 有価物処理内訳

(単位：t)

区 分		年 間 量	月 平 均	処 理
破 碎 磁 性 物		66.52	5.54	青梅市リサイクル センター
鉄 プ レ ス		51.14	4.26	
自 転 車		35.18	2.93	
ス ト ー ブ ・ 傘 等		192.35	16.03	
ア ル ミ	プ レ ス	21.07	1.76	
	ガ ラ ニ ウ ム	14.48	1.21	
混 合 有 価 物		215.10	17.93	
生 ビ ン		65.49	5.46	
綿 布 団		4.12	0.34	
羽 毛 布 団		6.31	0.53	
プ ラ ス チ ッ ク 再 利 用 物		76.22	6.35	
家 電 製 品		9.85	0.82	
小 型 家 電		230.56	19.21	
せ ん 定 枝 微 粉 砕		58.17	4.85	
廃 食 用 油		3.03	0.25	
充 電 式 電 池		0.88	0.07	
古 新 聞		716.74	59.73	
雑 誌 ・ 雑 紙		1,246.82	103.90	
段 ボ ー ル ・ 紙 パ ッ ク		614.69	51.22	
織 維 類		628.11	52.34	
カ ン	ス チ ー ル	134.08	11.17	
	ア ル ミ	151.23	12.60	
合 計		4,542.14	378.51	

※ 空きビン（カレット）、ペットボトル、白色トレイは、下記の容器包装リサイクル法の処理のため含まれない。

ウ 容器包装リサイクル法処理内訳

容器包装リサイクル法にもとづき、分別収集したガラスビン（カレット）・プラスチック製容器包装・白色トレイ・ペットボトルの再商品化業務を公益財団法人日本容器包装リサイクル協会へ委託した。

(単位：t)

区 分		年 間 量	月 平 均	再 生 処 理 事 業 者 名
カ レ ッ ト	白 色	330.51	27.54	(株)ウイズウェイストジャパン
	茶 色	175.12	14.59	
	そ の 他 色	115.73	9.64	中 建 産 業 (株)
プ ラ ス チ ッ ク 製 容 器 包 装		1,328.81	110.73	(株)エコスファクトリー
白 色 ト レ イ		3.62	0.30	(株)加藤商事
ペ ッ ト ボ ト ル		385.39	32.16	ジ ャ パ ン テ ッ ク (株)
合 計		2,339.18	194.93	

(3) 主な委託業務

(単位：千円)

委託名称	内 容	金 額	受 注 者	期 間
選別処理業務	粗大ごみおよび燃やさないごみ等の選別処理業務	74,622	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1~3.31
適正処理困難物処	人工石等の処理業務	391	(有)青梅クリーンリサイクル他	
青梅市行政回収資源物選別処理	新聞紙等五品目選別処理	45,643	青梅資源リサイクル事業協同組合	
不燃廃棄物運搬資源化処理業務	ガラス・陶磁器類の廃棄物運搬資源化処理業務	7,598	ガラスリソーシング(株)	
可燃残さ運搬	可燃残さ運搬業務	19,918	(有)青梅クリーンリサイクル	
プラスチック圧縮梱包業務	廃プラスチック容器包装等の圧縮梱包業務	31,279		
剪定枝資源化業務	剪定枝資源化施設運転業務	5,139		
容器包装再商品化業務	容器包装プラスチック等の再商品化業務	1,037	(公財)日本容器包装リサイクル協会	
フロンガス処理	冷風機等のフロンガス処理業務	492	(有)青梅クリーンリサイクル	

7 有害ごみ対策経費

(1) 選別および処理の委託

(単位：千円)

委託名称	内 容	金 額	受 注 者	期 間
有害ごみ選別業務	リサイクルセンターへ搬入された乾電池および蛍光管の選別業務	4,352	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1~3.31
廃乾電池処理業務	廃乾電池の処理業務	3,375	野村興産(株)	(搬出日) 7.18、12.7、3.11
水銀含有廃棄物(蛍光管)処理業務	蛍光管の処理業務	1,203		(搬出日) 12.7、3.11

(2) 搬入量および搬出量

(単位：t)

区 分	前年度繰越量	搬 入 量	搬 出 量	年度末保管量
乾 電 池	2.43	39.86	40.59	1.70
蛍 光 管	1.02	12.64	13.10	0.56
計	3.45	52.50	53.69	2.26

8 家庭雑排水吸込槽清掃費助成経費

家庭雑排水吸込槽清掃費補助金

件 数	金 額	許 可 業 者	備 考
1	1,620円	青梅新興(株)	補助する額は、清掃経費の2分の1の額とし、9,600円を限度額とする

(歳出 4 衛 生 費)

9 し尿収集経費

(1) し尿くみ取り業務委託

(単位：千円)

区 域	金 額	受 注 者	期 間	備 考
市 内 全 域 (御岳山を除く)	47,286	青梅新興株	4.1~3.31	1ヶ月当たり3,940,471円 (消費税込)
御 岳 山	8,702			1kgにつき32.64円(消費税込) およびし尿管点検環境整備

(2) し尿くみ取り加入件数

一般占有者	特 殊 占 有 者				合 計
	くみ取り式 水洗便所	アパート・寮等	事 業 所	計	
751	393	2	462	857	1,608

(3) し尿年間収集状況

(単位：L)

区 分	年 間	
	件 数	収 集 量
一 般	4,964	571,190
特 殊 (水 洗)	1,001	251,090
特 殊 (事 業 所)	1,095	378,830
御 岳 山	117	246,150
浄 化 槽 汚 泥	798	2,430,700
合 計	7,975	3,877,960

10 し尿処理経費

(1) 青梅市し尿処理施設管理運営懇談会

ア 青梅市し尿処理施設管理運営懇談会委員

区 分	氏 名	役 職	区 分	氏 名	役 職
会 長	水 村 邦 男	黒沢1丁目第2自治会 代 表	委 員	吉 澤 喜 代 治	黒沢1丁目第2自治会代表
会長職務代理	水 村 匡 弘		〃	小 村 建 一	処 理 事 業 者 代 表
委 員	小 村 明		〃	築 地 國 雄	

任期：平成30年7月1日～令和2年6月30日

イ 懇談会開催状況

開 催 日	内 容
2.15	(1)し尿処理場の運営状況について (2)施設の改修について

(2) 主なし尿処理業務委託

(単位：千円)

区 分	金 額	受 注 者	期 間	備 考
し 尿 処 理	20,820	青梅新興(株)	4.1~3.31	1,000kg 11,000円 ×1,892,570 kg
脱 水 処 理	6,297			1,000kg 3,400円 ×1,851,680 kg
脱水ケーキ運搬処分	3,288			1 t 32,500円 ×101.18 t
定 期 点 検	22,634			
脱水汚泥分析試験	385			
脱 水 汚 泥 等 検 査	475	(株)環境管理センター 技術センター	8.3~9.14	
	562	帝人エコ・サイエンス(株)	1.29~2.28	
脱 水 汚 泥 等 処 分	299	エコ計画(株)	11.15~3.31	
	339	よりいコンポスト(株)		
脱 水 汚 泥 等 運 搬	508	青梅新興(株)	11.15~3.31	

(3) し尿処理施設処理状況

区 分	青 梅 市	福 生 市	瑞 穂 町	合 計
投 入 量 (kg)	1,530,190	76,820	285,560	1,892,570
投 入 割 合 (%)	80.8	4.1	15.1	100.0
焼却残渣処分量 (kg)	1,980	100	400	2,480
焼却残渣処分割合 (%)	79.8	4.0	16.2	100.0
脱水汚泥等処分量(kg)	27,160	1,490	4,760	33,410

※ し尿処理場から排出する脱水汚泥等については、平成30年10月31日に焼却を終了し、11月1日以後は処分施設に運搬し処分した。

(4) 汚泥汚水脱水処理施設処理状況

区 分	青 梅 市	福 生 市	合 計
投 入 量 (kg)	2,393,920	52,320	2,446,240
投 入 割 合 (%)	97.9	2.1	100.0
脱水ケーキ処分量 (t)	128.99	3.02	132.01
脱水ケーキ処分割合 (%)	97.7	2.3	100.0

(5) 施設管理

(単位：千円)

名 称	金 額	受 注 者	期 間
青梅市し尿処理場自家用電気工作物保安管理業務委託	311	(一財)関東電気保安協会	4.1~3.31
青梅市し尿処理場貯留槽防食塗装繕	8,381	日立造船(株)東京本社	6.7~6.21

(歳出 4 衛 生 費)

11 浄化槽清掃料金軽減措置経費

浄化槽清掃料補助金交付状況

(単位：千円)

区 分	件 数	金 額
ば っ き 型	26	248
腐 敗 型	2	24
小 型 合 併 型	41	617
合 計	69	889

12 リサイクルセンター管理経費

(1) 主な委託業務

(単位：千円)

委 託 名 称	内 容	金 額	受 注 者	期 間
日 常 清 掃	日常清掃業務	623	(公社)青梅市シルバー人材センター	4.1~3.31
警 備 業 務	建物警備業務	492	セコム(株)	
屋 外 清 掃	屋外清掃業務	395	(有)青梅クリーンリサイクル	
破 碎 施 設 総 合 設 備 点 検	破碎処理施設の総合的な点検業務	5,940	メタウォーター(株)	6.11~10.31
コ ン パ ク タ 等 設 備 保 守 点 検	機器の保守点検設備業務	1,864	新明和工業(株)	5.22~3.31
クレーン設備点検	天井クレーン等の保守点検業務	1,002	(株)日立プラントメカニクス	6.11~3.31
搬 送 コ ン ベ ヤ 等 清 掃	搬送コンベヤ等清掃業務	7,165	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1~3.31
消 防 用 設 備 保 守 点 検	消防用設備保守点検業務	443	(株)星光	
自家用電気工作物 保 安 管 理	自家用電気工作物の保安管理業務	601	(一財)関東電気保安協会	
各集水ピット汚泥 引 抜 お よ び 清 掃	各集水ピットの汚泥引抜と清掃および水質検査の業務	864	(株)環境システムサービス	6.22~3.31
粗 大 ご み 受 入 れ コ ン ベ ヤ 等 清 掃	粗大ごみ受入れコンベヤ等清掃業務	886	(株)菱和実業	6.22~3.31

(2) 主な修繕

(単位：千円)

修 繕 名 称	内 容	金 額	受 注 者	期 間
破 袋 機 修 繕	破袋機部品の交換	4,572	メタウォーター(株)	8.1~12.10
破 碎 物 コ ン ベ ヤ 緊 急 修 繕	破碎物コンベヤ部品の交換	2,484	(株)菱和実業	9.19~2.28
不 燃 ご み 用 磁 選 機 修 繕	磁選機部品の交換	3,024	メタウォーター(株)	8.24~12.14
破 碎 選 別 施 設 屋 根 裏 落 下 防 止 修 繕	落下防止ネットの設置	1,296	佐久間建設(株)	2.21~3.29
剪 定 枝 破 碎 刃 交 換	刃の交換	1,199	(株)アーステクニカ	3.19~3.29

13 御岳山ごみ処理施設管理経費

(1) 委託先

受注者	金額	期間	備考
御岳山自治会	941千円	4.1~3.31	排出される生ごみを必要に応じ、市が設置した生ごみ処理機で処理する

(2) 生ごみ処理量

(単位：kg)

1・4号機(氷川道)	2号機(神社下)	3号機(番場前)	計
9,368	8,127	3,983	21,478

14 西多摩衛生組合経費

(単位：円)

区分	組合 総負担金	算出率	負担割合	算出額	前年度 繰越金	調整額	青梅市 負担金
事務費	144,749,000	1/2 均等割	1/4	18,093,625	3,017,219	△43	49,599,000
		1/2 人口割	47.70%	34,522,637			
地元補償金	羽村市へ 32,000,000	20/100均等割	1/3	2,133,333	0	840	25,341,000
		80/100人口割	※1 59.44%	15,216,641			
	瑞穂町へ 16,000,000	20/100均等割	1/3	1,066,667			
		80/100人口割	※2 54.09%	6,923,519			
余熱利用 施設事業費	89,916,000	人口割	47.70%	42,889,932	2,094,628	△304	40,795,000
じんかい 処理費	1,197,897,000	実績投入	46.68%	559,178,320	23,041,673	△647	536,136,000
公債費	155,554,000	人口割	47.70%	74,199,258	1,166	△92	74,198,000
合 計							726,069,000

※1 羽村市を除いた2市1町での青梅市の人口割合

※2 瑞穂町を除いた3市での青梅市の人口割合

15 東京たま広域資源循環組合経費

(単位：千円)

区分	組合 総負担金	算出率	負担割合	算出額	青梅市 負担金
管理費	644,541	1/4 均等割	1/26	6,197	22,125
		3/4 人口割	※2 3.2947554%	15,928	
事業費	谷戸沢処分場事業費 641,279	搬入比率	※3 3.8643791%	24,781	24,781
	ニツ塚処分場事業費 ※1				75,756
	建設管理費 1,954,551	搬入実績比率	※4 3.8758808%	75,756	
	エコセメント事業費				200,853
	施設建設費 1,416,862	搬入実績比率	※5 3.4248313%	48,525	
固定費 938,470	1/4均等割	1/26	9,023		
	3/4人口割	※2 3.2947554%	23,191		

(歳出 4 衛生費)

区分	組合総負担金	算出率	負担割合	算出額	青梅市負担金
	変動費（湿灰分） 2,326,392	搬入実績比率	※6 0.8431729%	19,616	
	変動費（乾燥灰分） 622,514	搬入実績比率	※7 11.7616378%	73,218	
	修繕費 （湿灰・乾燥灰共用設備分） 758,079	搬入実績比率	※8 3.5008618%	26,539	
	修繕費 （乾燥灰専用設備分） 4,949	搬入実績比率	※9 14.9701607%	741	
減容化計画精算額				△5,328	△5,328
合 計					318,187

※1 埋立処分費は、平成28年度青梅市未搬入のため負担なし

※2 構成市町全体の人口4,109,167人のうち青梅市の人口135,387人

※3 搬入比率（26団体 2,589,600m³、青梅市 100,072m³）

※4 搬入実績比率（26団体 1,178,029m³、青梅市 45,659m³）

※5 搬入実績比率（26団体 1,686,740 t、青梅市 57,768 t）

※6 搬入実績比率（26団体 64,281 t、青梅市 542 t）

※7 搬入実績比率（13団体 15,338 t、青梅市 1,804 t）

※8 搬入実績比率（26団体 1,055,940 t、青梅市 36,967 t）

※9 搬入実績比率（13団体 136,565 t、青梅市 20,444 t）

16 リサイクルセンター施設整備経費

委託名称	委託内容	金額	受注者	契約期間
容器包装プラスチック処理ライン設計業務委託	資源棟に容器包装プラスチック処理ラインを設置するための設計	7,215千円	国際航業(株)	7.3~3.15

17 し尿処理施設整備経費

債務負担行為にもとづくし尿処理施設整備事業（平成29～30年度債務負担分）

(1) 委託

（単位：千円）

委託名称	契約金額	29年度 支払額	30年度 支払額	受注者	契約期間
青梅市し尿処理場基幹的設備改良工事監理委託	16,200	4,800	11,400	(株)環境技術研究所東京支店	29.10.3 ~31.3.15

(2) 工事

（単位：千円）

工事名称	契約金額	29年度 支払額	30年度 支払額	受注者	契約工期
青梅市し尿処理場基幹的設備改良工事	594,000	100,000	494,000	日立造船(株)東京本社	29.9.29 ~31.3.15